



平成 27 年 8 月 26 日

南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会

## 南海トラフ巨大地震に備えて、 「**広域連携防災訓練**」を実施します！

### 1. 概要

南海トラフ巨大地震等の広域かつ甚大な被害が予想される大規模災害に備え、南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会（内閣府、南海トラフ地震対策中部圏戦略会議、東海四県三市防災・危機管理に関する連絡会議）が相互に緊密かつ有機的に連携、協力し、総合的な防災訓練を実施します。

今回の訓練のポイントは、以下の3つです。

- ①DMATと連携した救助・救命訓練（名古屋港会場）
- ②各関係機関との情報伝達訓練（TVテレビ会議）
- ③道路啓開・航路啓開・排水オペレーションが一体となった総合啓開の実施

※この訓練は、中部圏地震防災基本戦略の優先的に取り組む連携課題「10.関係機関相互の連携による防災訓練の実施」に該当します。（別紙1参照）

### 2. 日時

平成 27 年 8 月 30 日（日）午前 8 時 30 分から午前 11 時 30 分まで

なお、訓練は下記の会場のほか、各縣市等が実施する訓練と連携して行います。

- 中部地方整備局災害対策本部：午前 8 時 30 分～
- 名古屋港：午前 9 時 30 分～
- 松陰東排水機場：午前 9 時 00 分～
- 河川環境楽園：午前 9 時 00 分～

### 3. 想定

#### ◆南海トラフ巨大地震

- 平成 24 年 8 月 29 日に、内閣府が公表した最大クラスの想定震源域及び想定波源域
- 地震の規模
  - ・震度分布：マグニチュード9.0
  - ・津波：マグニチュード9.1

#### ○発災

- ・平成 27 年 8 月 29 日 午前 8 時 30 分（訓練は発災直後及び発災 24 時間後として実施）

裏面もご覧ください

#### 4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、三重第二県政記者クラブ、飯田市記者クラブ、港湾新聞社、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

#### 5. 取材要領

別紙2によりFAXにて「中部地方整備局企画部防災課」あて8月28日(金)12時までに送付して頂き、事前登録にご協力をお願い致します。なお、事前登録がない場合でも当日の取材受付は可能です。

#### 6. 添付資料

資料 1 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会広域連携防災訓練概要

資料 2 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会広域連携防災訓練実施要領

資料 3 中部圏戦略会議構成機関等による広域連携実動訓練 概要

【訓練会場】

資料 3-1 災害対策本部室

資料 3-2 名古屋港

資料 3-3 松陰排水機場

資料 3-4 河川環境楽園

参考 各県等の記者発表資料(愛知県、静岡県、岐阜県、名古屋市、飯田市)を添付しております)

#### 7. 問合せ先

(訓練全体に関すること)

中部地方整備局 企画部 防災課 052-953-8357 (担当 國村、伊知地)

(名古屋港会場に関すること)

中部地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課

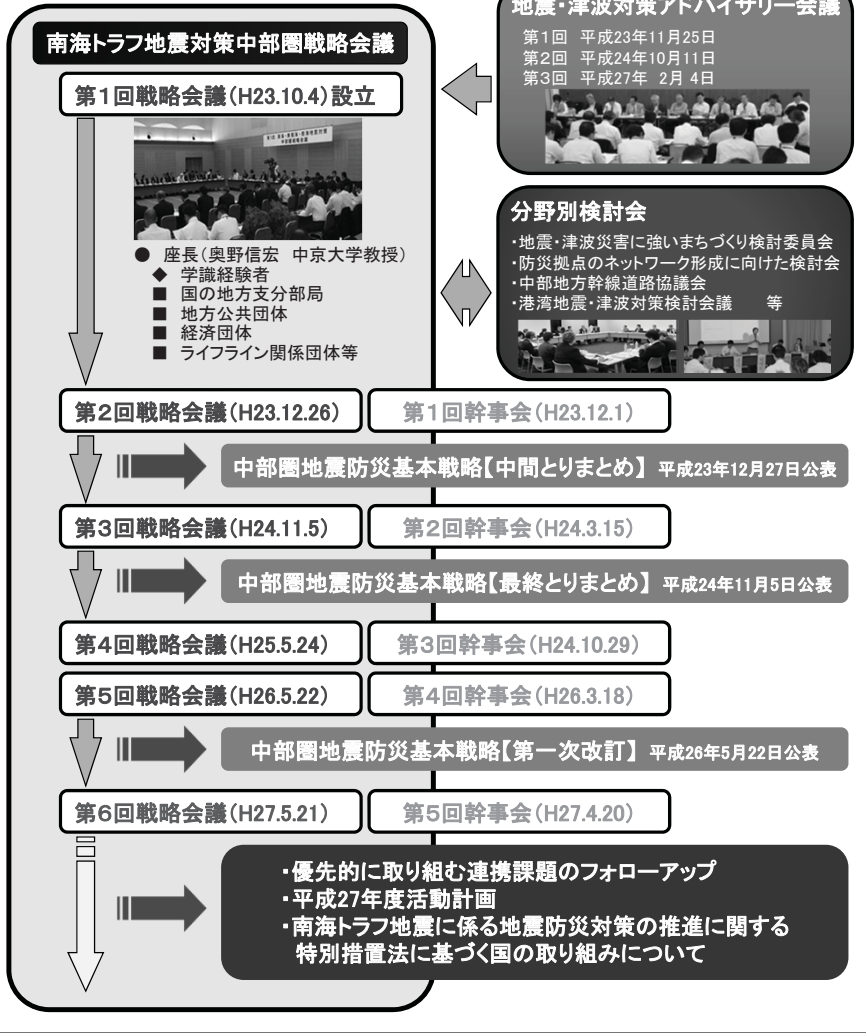
052-209-6328 (担当 恩田、塚本)

# 南海トラフ地震対策中部圏戦略会議

(平成26年6月25日に「東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議」より改称)

## 戦略会議の概要

東日本大震災を踏まえ、運命を共にする中部圏の国、地方公共団体、学識経験者、地元経済界等が幅広く連携し、南海トラフ地震等の巨大地震に対して総合的かつ広域的視点から一体となって重点的・戦略的に取り組むべき事項を「中部圏地震防災基本戦略」として協働で策定し、フォローアップしていきます。



# 優先的に取り組む連携課題 (10 課題)

○基本戦略では、「避難・防御」～「応急・復旧」～「復興」にいたるまでの各段階において、有機的な連携を継続しながら各施策を実施することが重要となります。

○このため、基本戦略における多くの課題の中で、各機関の緊密な連携なくしては達成が難しく、かつ緊急に対処すべき課題を「優先的に取り組む連携課題」として10課題を選定しています。

○これら連携課題も各段階において相互に関係する場合もあることから、検討にあたっては、互いの検討状況、成果の共有を図るとともに、必要な調整を行い、一体的な対策として推進していきます。

被害の最小化に向けた事前対策	迅速な応急対策、早期復旧の実施体制の構築	地域全体の復興を円滑に進めるために
<b>避難・防御</b>	<b>応急・復旧</b>	<b>復興</b>
1.災害に強いものづくり中部の構築 (中部経済産業局) ～産業防災・減災対策～		
2.災害に強い物流システムの構築 (中部運輸局) ～被災者への支援物資、復旧・復興に必要な物資の輸送～		
3.災害に強いまちづくり (中部地方整備局) ～津波警戒区域等を踏まえた市街地の形成など～		
4.情報伝達の多層化・充実と情報共有の強化 (東海総合通信局) ～緊急速報メールの利用促進、防災行政無線の充実強化など～		
5.防災意識改革と防災教育の推進 (三重県) ～防災リーダー育成、防災教育・訓練など～	7.防災拠点のネットワーク形成に向けた検討 (中部地方整備局) ～広域防災拠点の整備など～	
6.確実な避難を達成するための各種施策の推進 (静岡県) ～津波避難路、避難ビルの整備など～	8.道路啓開・航路啓開等のオペレーション計画の策定 (中部地方整備局) ～道路啓開、航路啓開、排水計画策定など～	
9.災害廃棄物処理のための広域的連携体制の整備 (中部地方環境事務所) ～廃棄物処理計画の策定など～		
10.関係機関相互の防災訓練の実施 (中部管区警察局) ～広域的・実践的防災訓練の実施～		

( )は幹事機関

中部地方整備局 企画部 防災課 小川あて

(FAX:052-953-8362)

8月28日(金)12:00まで

## 中部圏戦略会議構成機関等による広域連携実動訓練

### 取材登録票

取材訓練	社名	記者氏名	記者を除くカメラマン・スタッフ等の人数	連絡先(TEL)
中部地方整備局 3F災害対策室				
実動訓練 <input type="checkbox"/> 名古屋港 <input type="checkbox"/> 松陰東排水機場 <input type="checkbox"/> 河川環境楽園				

#### 【当日の取材について】

- ・名刺または身分証の提示をお願いします。なお取材中は、自社腕章を着てください。
- ・中部地方整備局災害対策室(3階)訓練の当日の受付は、7:45~9:00に合同庁舎第2号館(名古屋市中区三の丸2-5-1)東側入口守衛室前にて行います。
- ・実動訓練の受付は、資料3-1~3-3に示す場所にて行います。
- ・訓練実施の都合上、取材エリアを制限させていただく場合があります。

# 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会広域連携防災訓練 (各縣市、防災関係機関等における広域連携実動訓練) 概要

資料1

日 時：平成27年8月30日(日)  
 想定地震：南海トラフ巨大地震  
 震度分布：地震：マグニチュード9.0  
 津波：マグニチュード9.1

南海トラフ地震の想定は、平成24年8月29日内閣府公表資料に基づく

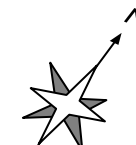
**中部地方整備局 災害対策本部**

- 被災状況・対応状況に関する情報伝達
- 通信の確保
- 映像共有訓練(ヘリテレ情報の共有(受信・配信))
- リエゾン・TEC-FORCE派遣
- 大規模な広域防災拠点機能の検証
- 道路啓開・航路啓開・排水オペレーション計画の検証・連携確認
- 大学とのTV会議
- 関係機関との情報伝達訓練 など

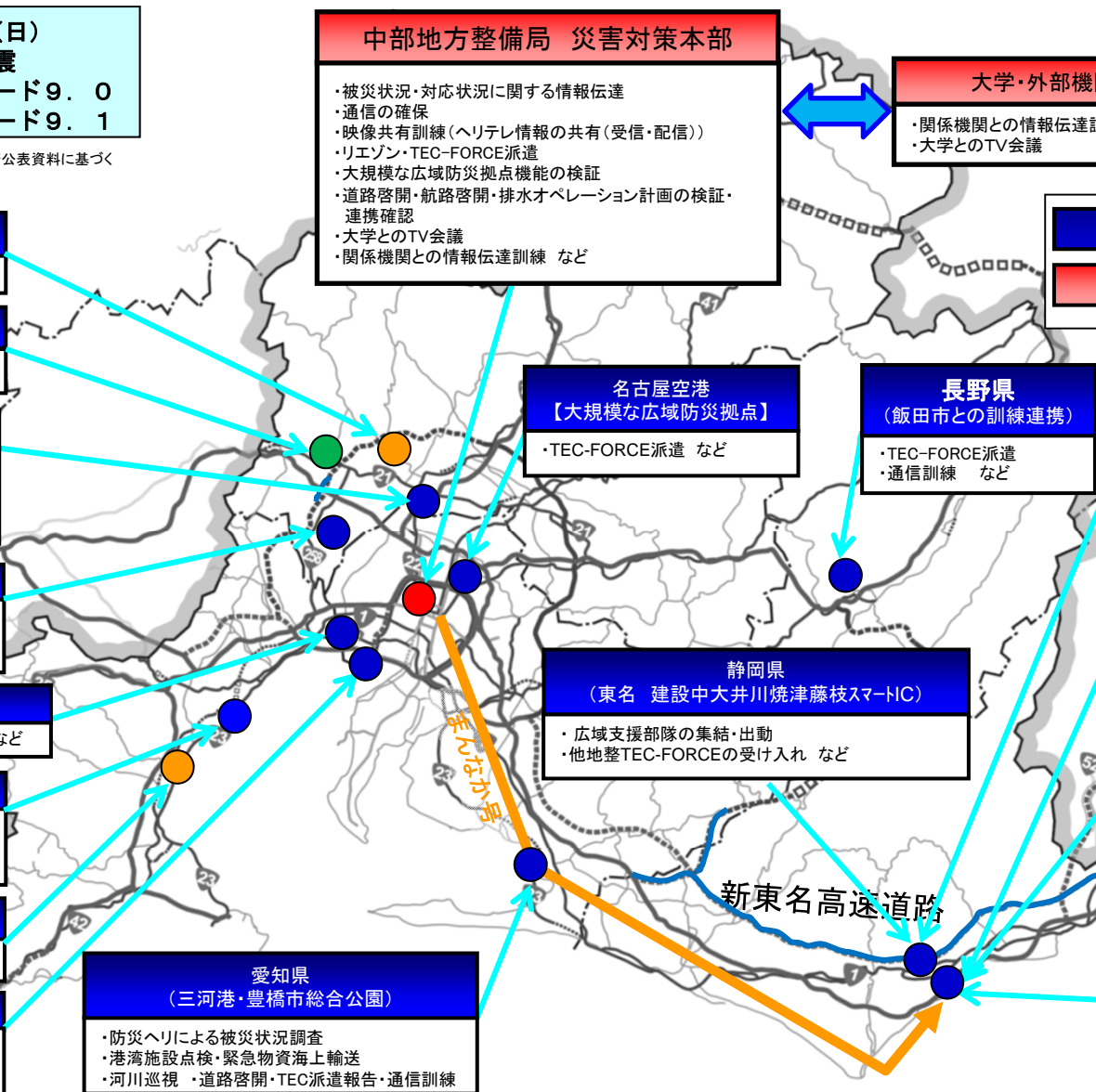
**大学・外部機関**

- 関係機関との情報伝達訓練
- 大学とのTV会議

■ 実動訓練箇所  
 ■ 対策本部等



- 岐阜大学**  
・本部とのTV会議
- 岐阜県**  
・リエゾン派遣
- 河川環境楽園【広域防災拠点】**  
・広域支援本部の設置  
・広域支援部隊の集結・出動  
・他地整TEC-FORCEの受け入れ  
・通信訓練(TV会議報告) など
- 大垣防災ステーション**  
・災害対策車両の出動  
・通信訓練 など
- 三重県(松蔭東排水機場)**  
・濃尾平野の道路啓開・排水オペレーションなど
- 三重県(四日市港)**  
・道路啓開との連携  
・港湾施設点検・航路啓開・臨港道路啓開  
・通信訓練・TEC-FORCE派遣報告 など
- 三重大学**  
・本部とのTV会議
- 名古屋港【大規模な広域防災拠点】**  
・DMATの受け入れ  
・海上での漂流者捜索・救助  
・要救助者の搬送(ヘリ・船舶)  
・港湾施設点検・航路啓開  
・流出油防除・通信訓練 など



**名古屋空港【大規模な広域防災拠点】**

- ・TEC-FORCE派遣 など

**長野県(飯田市との訓練連携)**

- ・TEC-FORCE派遣  
・通信訓練 など

**静岡県(藤枝市)**

- ・道路啓開  
・リエゾン派遣  
・指揮所リエゾンからのTV会議  
・通信訓練 など

**静岡県(焼津市(大井川防災広場))**

- ・道路啓開・排水オペレーション  
・通信訓練  
・リエゾン派遣  
・交通対策訓練 など

**静岡県(東名 建設中大井川焼津藤枝スマートIC)**

- ・広域支援部隊の集結・出動  
・他地整TEC-FORCEの受け入れ など

**静岡県(焼津市(大井川港))**

- ・航路啓開の支援  
・救出救助訓練・消火訓練  
・TEC-FORCE派遣  
・防災ヘリによる被災状況調査 など

**愛知県(三河港・豊橋市総合公園)**

- ・防災ヘリによる被災状況調査
- ・港湾施設点検・緊急物資海上輸送
- ・河川巡視・道路啓開・TEC派遣報告・通信訓練

**静岡県(焼津市(静浜基地))**

- ・防災ヘリによる給油訓練及び、緊急離発着訓練 など

※ 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会広域連携防災訓練とは、平成27年度総合防災訓練大綱における「地域ブロック広域訓練」と「静岡県総合防災訓練」、「東海地域広域連携防災訓練」を同時に実施するものです。

# 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会 広域連携防災訓練

## 実施要領

### 1. 目的

南海トラフ巨大地震を想定した広域かつ甚大な被害が予想される大規模災害に備え、南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会を構成する内閣府、東海四県三市防災・危機管理に関する連絡会議と、南海トラフ地震対策中部圏戦略会議が相互に緊密かつ有機的な連携、協力の下、各機関の防災対策の役割の確認のため、総合的な防災訓練を実施する。

今回、中部圏の自治体、中部圏戦略会議構成機関等による実動訓練を通じて、国と自治体、防災関係機関等との連携体制の検証や広域連携体制の強化を図る。

### 2. 日 時

平成27年 8月30日（日）午前8時30分から11時30分まで

### 3. 主 催

南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会

### 4. 訓練参加機関

内閣府、東海四県三市防災・危機管理に関する連絡会議（岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、名古屋市、静岡市、浜松市）、長野県、滋賀県、南海トラフ地震対策中部圏戦略会議構成団体等

### 5. 訓練想定

#### (1) 発災日時

平成27年8月29日 午前8時30分

#### (2) 災害名

南海トラフ巨大地震

#### (3) 想定震源域及び想定津波波源域

平成24年8月29日に、内閣府が公表した最大クラスの想定震源域及び想定波源域

#### (4) 地震の規模

ア 震度分布：マグニチュード9.0

イ 津 波：マグニチュード9.1

#### (5) 震度分布、津波高、津波到達時間及び浸水域

平成24年3月31日に、内閣府が公表した震度分布及び津波高の公表時の規模と同じ

#### (6) 被害想定

平成24年8月29日、平成25年3月18日に、内閣府が公表した建物被害、人的被害、インフラ被害の数値を基本に各訓練実施機関において、独自に設定した数値。

### 7. 訓練内容（発災直後及び24時間後）

各県市、防災関係機関等における広域連携実動訓練

#### ① 各県市総合防災訓練

各県市で予定している会場で、それぞれ計画しているテーマに沿って、住民、自治体、関係機関が連携した実動訓練を実施する。

## ② 中部圏戦略会議訓練

南海トラフ巨大地震が発生したとの想定で、中部圏戦略会議構成員との広域連携訓練、「中部圏地震防災基本戦略」に位置付けている広域防災拠点の機能検証、道路啓開・航路啓開や津波浸水による排水オペレーション計画の検証など連携課題の検証や各県の実働訓練との連携を通して、国と構成各県市の災害対策要員のスキルアップを図り、国と構成各県市との連携強化を始めとする国・地域の災害対応力の底上げを図る。

### 1) 名古屋飛行場

防災ヘリコプターによる広域支援

### 2) 名古屋港ガーデン埠頭、三河港、大井川港、四日市港

漂流者の捜索と救助、被害状況の把握、海上航路啓開、緊急物資輸送、船舶による油回収 等

### 3) 濃尾平野

濃尾平野の道路啓開・排水オペレーション計画連携の検証のための部隊の派遣

### 4) 河川環境楽園（岐阜県各務原市）・大垣河川防災ステーション

広域支援基地の設置、広域支援部隊の配備・出動

※上記①、②ともに、それぞれの訓練会場と中部地方整備局災害対策本部とを通信ネットワークで繋ぐ情報収集・伝達訓練を行う。

## 8. 訓練におけるテーマ

「中部圏地震防災基本戦略」に盛り込まれた広域防災拠点の機能検証、航路啓開、排水及び道路啓開オペレーション計画の検証、各機関が連携した救出・救助訓練などを行うことにより、広域連携体制の強化を図る。

## 9. 訓練中止について

(1) 関係県市災害対策本部が設置・継続している場合、もしくは中部地方整備局災害対策本部が警戒体制以上の場合

(2) 東海地震注意情報の発表があった場合

(3) 海上訓練が中止となる場合（中止基準）

- ・関係県内のいずれかに津波警報・津波注意報が発表されている場合
- ・風速  $12\text{ m/s}$  以上の場合
- ・視界が  $1,000\text{ m}$  以下となった場合
- ・波高が  $1\text{ m}$  以上となった場合
- ・潮流が  $1\text{ ノット}$  以上となった場合

中止の判断は当日午前6時までにを行うものとする。

## 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会広域連携防災訓練(概要)

訓練項目(概要)					
実働訓練 想定時間	中部地方整備局 訓練本部	名古屋飛行場(大規模な広域防災拠点) 航空自衛隊 静浜基地	名古屋港 (大規模な広域防災拠点)	濃尾平野の 道路啓開オペレーション 排水オペレーション(松陰東排水機場)	河川環境楽園(広域防災拠点)及び 大垣河川防災ステーション
検証内容		・大規模な広域防災拠点機能の検証	・大規模な広域防災拠点機能の確認 ・航路啓開	・道路啓開・排水オペレーション連携確認	・広域支援部隊の一次集結・ベースキャンプ機能検証 ・緊急支援物資の中継・分配機能検証
8月29日	地震発生(地震:マグニチュード9.0、津波:マグニチュード9.1)				
8月30日 8:30	○初動指示 第1回本部会議				
	地震発生(24時間経過・津波注意報解除)				
8月30日 9:00	<p>○第3回 本部会議</p> <p>被災状況・対応状況に関する情報伝達</p> <p>・リエゾン、TEC-FORCE派遣</p> <p>・大規模な広域防災拠点機能の検証</p> <p>・道路啓開・航路啓開・排水オペレーション計画の検証・連携確認</p> <p>・大学とのTV会議</p> <p>・関係機関との情報伝達訓練</p> <p>・映像共有訓練(ヘリテレ情報の共有(受信・配信))</p> <p>・通信の確保</p>	<p>【名古屋空港】</p> <p>○TEC-FORCE派遣</p> <p>○防災ヘリによる被災状況報告(河川、道路、港湾各施設)</p> <p>【静浜基地】</p> <p>○緊急離発着及び給油訓練</p>	<p>○海上での漂流者捜索・救助</p> <p>○要救助者の搬送(ヘリ・船舶)</p> <p>○港湾施設点検</p> <p>○航路啓開</p> <p>○DMATの受け入れ</p> <p>○流出油防除</p> <p>○通信の確保</p>	<p>○濃尾平野の道路啓開・排水オペレーション</p>	<p>【河川環境楽園】</p> <p>○広域支援本部の設置</p> <p>○広域支援部隊の集結・出動</p> <p>○他地整TEC-FORCEの受け入れ</p> <p>○通信の確保</p> <p>【大垣河川防災ステーション】</p> <p>○災害対策車両の出動</p> <p>○通信の確保</p>
11:29	○本部長指示				
11:30					
12:00	訓練終了				



# 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会広域連携防災訓練(概要)

実働訓練 想定時間	訓練項目 (概要)					
	中部地方整備局 訓練本部	長野県訓練会場 (飯田市)	岐阜県訓練会場 (岐阜県庁)	静岡県訓練会場 (焼津市、藤枝市)	愛知県訓練会場 (豊橋市)	三重県訓練会場 (四日市港)
検証内容	・被災地域への広域支援	・県庁へのリエゾン派遣	・道路啓開・排水オペレーションの検証	・被災地域への広域支援 ・道路啓開オペレーションの検証	・被災地域への広域支援 ・道路啓開・航路啓開連携確認	
8月29日 8:30	地震発生 (地震:マグニチュード9.0、津波:マグニチュード9.1)					
8月30日 9:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第3回本部会議(地震発生後24時間後)</li> <li>・被害状況・対応状況に関する情報伝達</li> <li>・通信の確保</li> <li>・リエゾン、TEC-FORCE派遣</li> <li>・大規模な広域防災拠点機能の検証</li> <li>・道路啓開、航路啓開、排水オペレーション計画検証・連携確認</li> <li>・大学とのTV会議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○リエゾン派遣</li> <li>○通信の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○リエゾン派遣</li> <li>○通信の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災ヘリ(まんなか号)調査</li> <li>○TEC-FORCE派遣</li> <li>○通信の確保</li> <li>(焼津市、藤枝市)</li> <li>○炎対車訓練参加及び展示</li> <li>(藤枝・焼津)</li> </ul> <p>【藤枝】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○道路啓開訓練</li> <li>○リエゾン派遣</li> <li>○現地指揮所設置</li> <li>○道路啓開訓練</li> </ul> <p>【焼津】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○道路啓開・排水オペレーション訓練</li> <li>○通信訓練</li> <li>○リエゾン派遣</li> <li>○交通対策訓練</li> <li>○航路啓開支援(大井川港)</li> <li>○救出救助訓練○消火訓練(石油基地)</li> </ul> <p>【東名 建設中大井川 焼津藤枝スマートIC】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域支援部隊の集結・出動</li> <li>・他地整TEC-FORCEの受け入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○TEC-FORCE派遣</li> <li>○防災ヘリ(まんなか号)調査</li> <li>○河川巡視(豊橋)</li> <li>○道路啓開訓練(豊橋)</li> <li>○通信訓練(豊橋)</li> <li>○港湾施設点検(三河港)</li> <li>○緊急物資海上輸送(三河港)</li> <li>○炎対車訓練参加及び展示(豊橋)</li> <li>○通信の確保(豊橋・三河港)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○TEC-FORCE派遣</li> <li>○道路啓開との連携</li> <li>○港湾施設点検</li> <li>○航路啓開</li> <li>○通信の確保</li> <li>○臨港道路啓開</li> </ul>
11:29	○本部長指示					
11:30	○局長講評					
12:00	訓練終了					

平成27年度 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会  
広域連携防災訓練

情報伝達訓練～TV会議～  
(中部地方整備局 3F 災害対策本部室 外)



【訓練概要】

南海トラフ巨大地震により甚大な被災が発生した、県市と各地の実働訓練会場、災害時協力協定を締結した大学とのテレビ会議を利用した情報伝達訓練を実施。

日 時：平成27年8月30日（日）9：00～11：30

訓練会場：中部地方整備局 3F 災害対策本部室

(名古屋市中区三の丸二丁目⑤番地1号 名古屋合同庁舎2号館)

名古屋港ガーデンふ頭

(愛知県名古屋市港区港町地先)

松蔭東排水機場付近

(三重県桑名市長島町浦安)

川環境楽園西口駐車場、水辺共生体験館

(岐阜県各務原市川島笠田町木曾三川公園三派川地区)

大垣河川防災ステーション

(岐阜県大垣市馬の瀬町)

## 【訓練内容】

各関係機関と連携し、実働情報伝達訓練を実施

- 中部地方整備局により、関係自治体・大学にリエゾンを派遣し、衛星回線や光ファイバ網等を使用し、テレビ会議装置を設置
- 関係自治体・大学とテレビ会議による情報伝達
- 実働している排水作業班、道路啓開班、航路啓開など、現地テックフォース隊員による状況報告

## 【テレビ会議】



## 【訓練の流れ】

時刻	訓練内容	訓練会場
9:27 10:53	中部地方整備局 災害対策本部長(局長)－藤枝市長との情報伝達訓練 藤枝市道路啓開完了報告	藤枝総合運動公園
9:31	四日市港より、TEC-FORCEによる被災調査報告	四日市港 霞ヶ浦南ふ頭39号岸壁付近
9:35 10:48	豊橋市(豊橋市総合スポーツ公園)より、被害調査報告 道路啓開作業の完了報告	豊橋市総合スポーツ公園
9:52 10:30 10:50	名古屋港(ガーデンふ頭)より、漂流者捜索及び救助状況報告 DMAT隊員による、応急救護活動の報告 名古屋港(ガーデンふ頭)より、航路啓開状況報告	名古屋港(ガーデンふ頭)
9:56 10:55	大井川防災広場より、応援集結部隊の結集状況報告 焼津市の道路啓開完了報告及び、排水作業の報告	大井川防災広場
10:00	岐阜県庁リエゾンによる、岐阜県内の被害状況報告	岐阜県庁
10:02	河川環境楽園より、広域支援本部から広域支援隊の集結状況報告	河川環境楽園
10:18	岐阜大学・三重大学との「連携・協力に関する協定」に基づく、情報伝達訓練	岐阜大学・三重大学
10:28	中部地方整備局 災害対策本部長(局長)－飯田市長との情報伝達訓練	飯田市役所
10:46	三河港より、緊急物資輸送の状況報告	三河港神野埠頭3号岸壁付近
10:59	松陰東排水機場より、排水ポンプ車による排水状況報告	松陰東排水機場
11:04	大垣防災ステーションより、排水オペレーション支援報告	大垣防災ステーション
11:16	大井川港より、臨港道路状況及び港湾施設の被害状況報告	大井川港

\* 各会場と中部地方整備局災害対策本部室との間で行います。

## 【中部地方整備局(三の丸)へのアクセス】



### 【所在地】

〒460-8514  
名古屋市中区三の丸2丁目5番1号  
(名古屋合同庁舎第2号館)

### 【名古屋駅からのアクセス】

地下鉄桜通線(今池・野並方面)に乗り、「久屋大通」駅で地下鉄名城線(市役所・大曾根方面)に乗り換え、「市役所」で下車。5番出口を出て、歩いて1分。

平成27年度 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会  
広域連携防災訓練

広域防災拠点運用訓練  
(名古屋港ガーデンふ頭会場)



【訓練概要】

南海トラフ巨大地震・津波により甚大な被害を受けた名古屋港において、  
14の防災関係機関が連携し、以下の情報伝達訓練及び実働訓練を実施する。

DMAT隊員と医療物資の輸送、漂流者の捜索・救助、岸壁の被災状況調査、  
臨港道路啓開、応急救護活動、航路啓開（漂流物・沈降物の揚収）、流出油防除

※今回の訓練では

中部ブロックDMAT協議会と中部地方整備局の連携は初となります。

航路啓開（沈降物の揚収）訓練にて、名古屋港会場では初となるコンテナの揚収を行います。

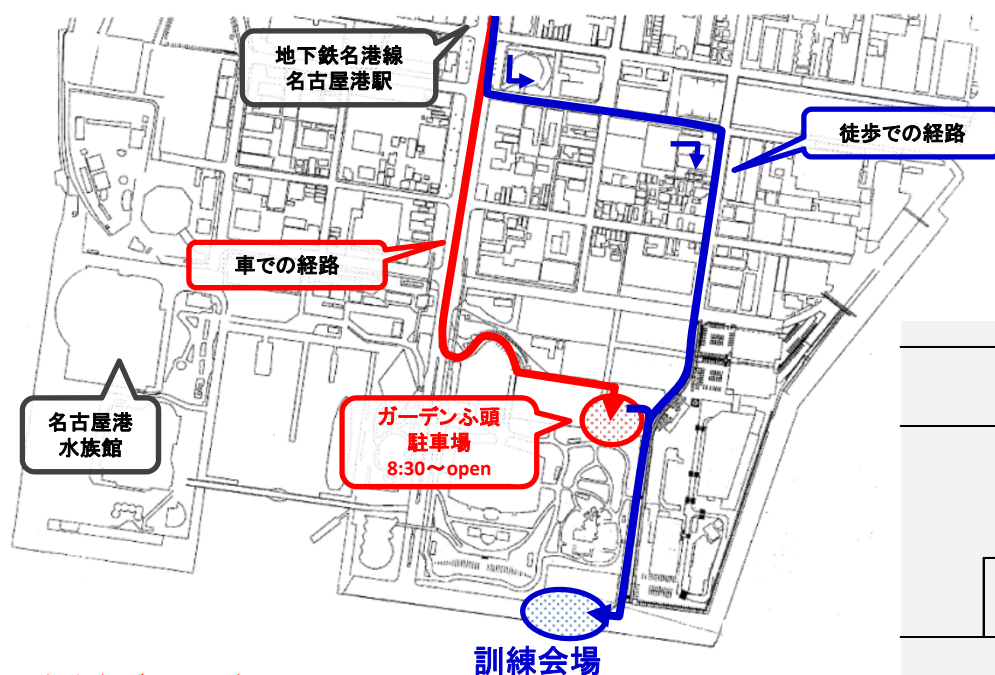
日 時：平成27年8月30日（日）9：30～11：00

訓練会場：愛知県名古屋市港区港町地先 名古屋港ガーデンふ頭

## 【訓練の流れ】

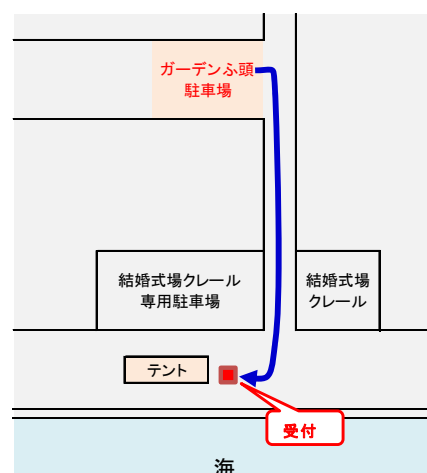
訓練時間 (予定)	訓練項目	訓練内容	想定場所	参加機関
09:30	開会式			
09:40	DMAT隊員と医療物資の輸送 (ヘリコプター)	・ヘリコプターによるDMAT隊員 と医療物資の清龍丸への輸送	清龍丸ヘリデッキ	・名古屋港湾事務所 ・名古屋市消防局 ・中部ブロックDMAT連絡協議会
09:44	漂流者捜索 (ヘリコプター・船舶)	・ヘリコプター及び船舶による漂 流者の捜索	名古屋港内及び港外	・名古屋海上保安部 ・名古屋市消防局
09:48	漂流者救助 (船舶)	・船舶による漂流者の救助	名古屋港金城ふ頭海域	・名古屋市消防局
09:50	漂流者救助 (ヘリコプター)	・ヘリコプターによる漂流者吊り 上げ救助	名古屋港東航路付近海域	・名古屋市消防局
09:53	岸壁の被災状況調査	・被災岸壁の緊急点検 (海上・陸 上・海面下)	潮凧ふ頭岸壁	・名古屋港湾事務所 ・名古屋港管理組合 ・(一社) 海洋調査協会 ・NPO法人中部みなと防災ネット ・(一社) 日本潜水協会
10:09	臨港道路啓開	・臨港道路の障害物撤去作業	潮凧ふ頭岸壁に接続する 臨港道路	・名古屋港建設災害防止協会
10:18	DMAT隊員と医療物資の輸送 (船舶) と応急救護活動	・船舶によるDMAT隊員と医療物 資の海上輸送 ・DMAT隊員による応急救護活動	潮凧ふ頭岸壁 稲永公園	・名古屋港湾事務所 ・名古屋市消防局 ・中部ブロックDMAT連絡協議会
10:34	航路啓開 (漂流物の揚収)	・船舶による漂流物 (流木) の揚 収	名古屋港内及び名古屋港 に接続する緊急確保航路	・名古屋港湾事務所 ・(公社) 名古屋清港会
10:45	航路啓開 (沈降物の揚収)	・クレーン付き台船による航路内 沈降物 (コンテナ) の揚収	名古屋港に接続する緊急 確保航路	・(一社) 日本埋立浚渫協会中部支部 ・(一社) 日本海上起重技術協会中部支部 ・中部港湾空港建設協会連合会 ・全国浚渫協会東海支部
10:55	流出油防除	・船舶による流出油防除	南浜ふ頭海域	・名古屋港湾事務所 ・名古屋海上保安部 ・名古屋市消防局
11:05	閉会式			

## 【会場位置図】



※お車をご利用の方へ  
訓練会場に駐車場はございません。  
ガーデンふ頭駐車場をご利用下さい。

## 【受付位置図】



平成27年度 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会  
広域連携防災訓練

# 濃尾平野排水訓練

(桑名市長島町松蔭東排水機場)



## 【訓練概要】

南海トラフ巨大地震と大津波により濃尾平野沿岸部の海岸堤防が数カ所で決壊し、浸水被害が発生したと想定。中部地方整備局災害対策本部は、浸水域での高所避難者救助や行方不明者捜索のため、決壊した堤防の仮締切と排水を指示。

桑名市（長島町）の浸水域を対象に、「濃尾平野の排水計画」に基づき、松蔭東排水機場付近での排水を想定した実働訓練を実施する。

日 時：平成27年8月30日（日）9：30～12：00

- 排水ポンプ車設営 10:00～11:00
- 排水訓練 11:00～11:30（予定）
- 排水ポンプ車撤収 11:30～12:00

訓練会場：三重県桑名市長島町浦安（松蔭東排水機場付近）

## 【排水ポンプ車による排水訓練 配置図】

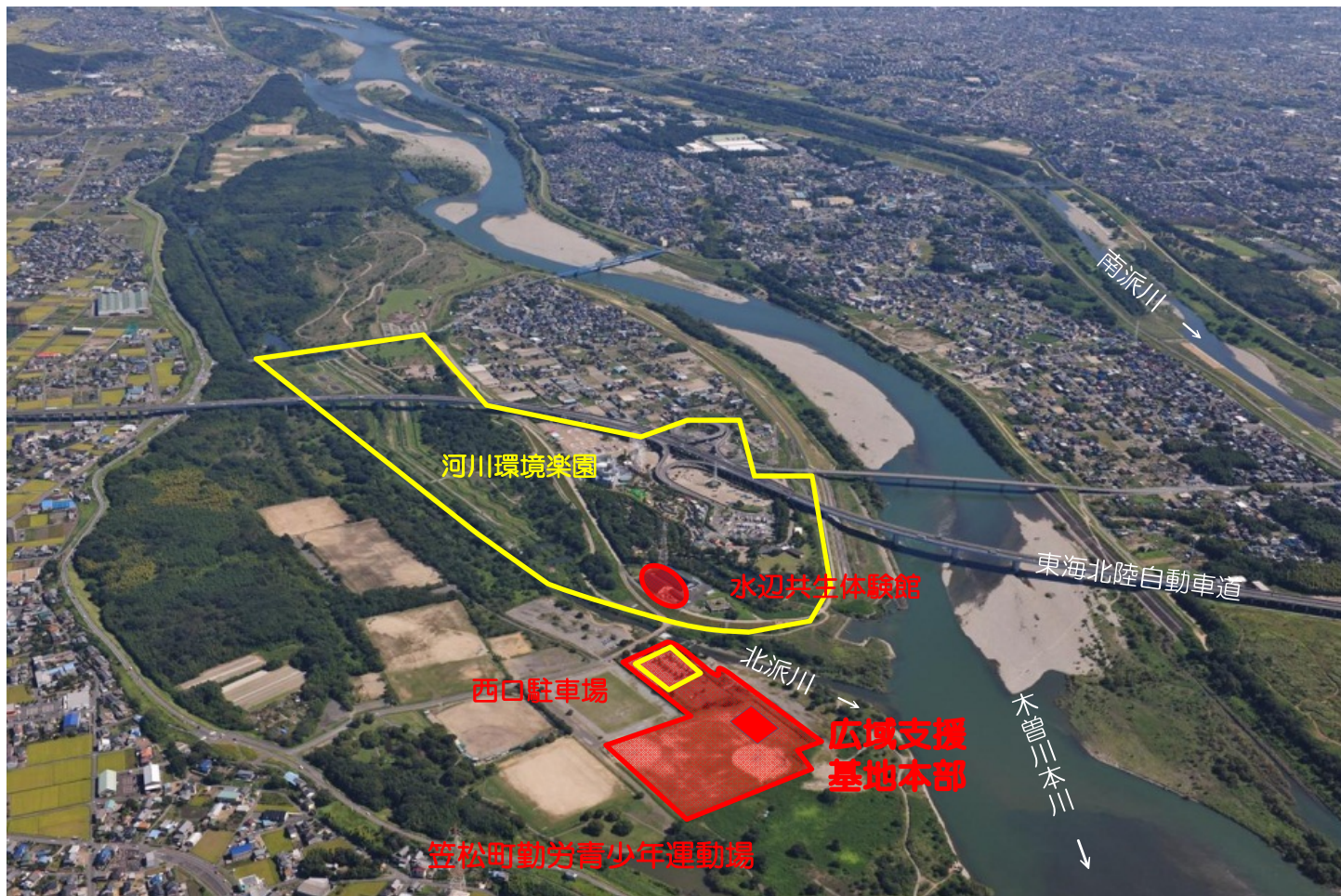


**会場へのアクセス方法**  
お車をご利用下さい。

- 一般道利用:  
国道23号の長島町福吉から県道7号線へ
- 高速道路利用:  
伊勢湾岸自動車道の湾岸長島ICから県道7号線へ



平成27年度 南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会  
広域連携防災訓練  
**広域支援基地設置訓練**  
(河川環境楽園会場)



#### 【訓練概要】

南海トラフ巨大地震により甚大な被災が発生した中部地方沿岸部の救援、災害対策のため、後方支援の要となる拠点を国営木曾三川公園三派川地区・河川環境楽園と笠松町勤労青少年運動場及び大垣河川防災ステーションに設置し、救援物資の輸送、濃尾平野の排水作業、道路啓開などにあたる人員・車両・資機材が集結し、被災地に向けて出動する。

広い集結スペースを有し、地震に強い高速道路ネットワークと接続する当地での広域支援基地設置訓練を、参加12機関の連携のもと実施する。

日 時：平成27年8月30日（日）9：00～11：30

訓練会場：河川環境楽園西口駐車場、水辺共生体験館

(岐阜県各務原市川島笠田町木曾三川公園三派川地区)

笠松町勤労青少年運動場 (岐阜県羽島郡笠松町無動寺堤外)

大垣河川防災ステーション (岐阜県大垣市馬の瀬町)



## 【訓練内容】

12機関が参加し実働訓練を実施

- 中部地方整備局災害対策本部指示により広域支援基地を設置
- 被災地の救援、災害対策に出動する人員・車両・資機材が広域支援基地に集結
- 被災地に向け排水作業班、道路啓開班、救援物資搬送班が出動
- 中部地整災害対策本部への通信による状況報告

## 【訓練の流れ】

時刻	訓練項目	訓練内容
9:00	開会式	訓練想定、概要説明
9:15	後方支援拠点設置	後方支援拠点設置指示、後方支援拠点設置
9:20	TEC-FORCE中部排水作業班集結	排水作業を行うため、河川パトロールカー、排水ポンプ車、照明車が後方支援拠点に集結
9:40	TEC-FORCE北陸広域支援班集結	北陸地方整備局から排水ポンプ車、照明車が被災地への出動に向け後方支援拠点に集結（集結状況を整備局本部に画像伝送）
9:55	TEC-FORCE中部道路啓開班集結	道路啓開を行うため、道路パトロールカー、道路巡回車、重機、大型散水車、人員輸送車等が後方支援拠点に集結
10:25	救援物資輸送班集結	救援物資輸送トラックが後方支援拠点に集結
10:35	出動指示	整備局本部から出動指示
10:37	後方支援拠点本部会議 出動ルート説明	出動に向け、被災情報・道路情報を収集 出動ルート確認
11:00	出動 (通信による状況報告)	後方支援拠点本部長の指示により被災地に向け出発 (出動状況を整備局本部に画像伝送)
11:15	閉会式	閉会式(11:30訓練終了予定)

## 【支援車両】

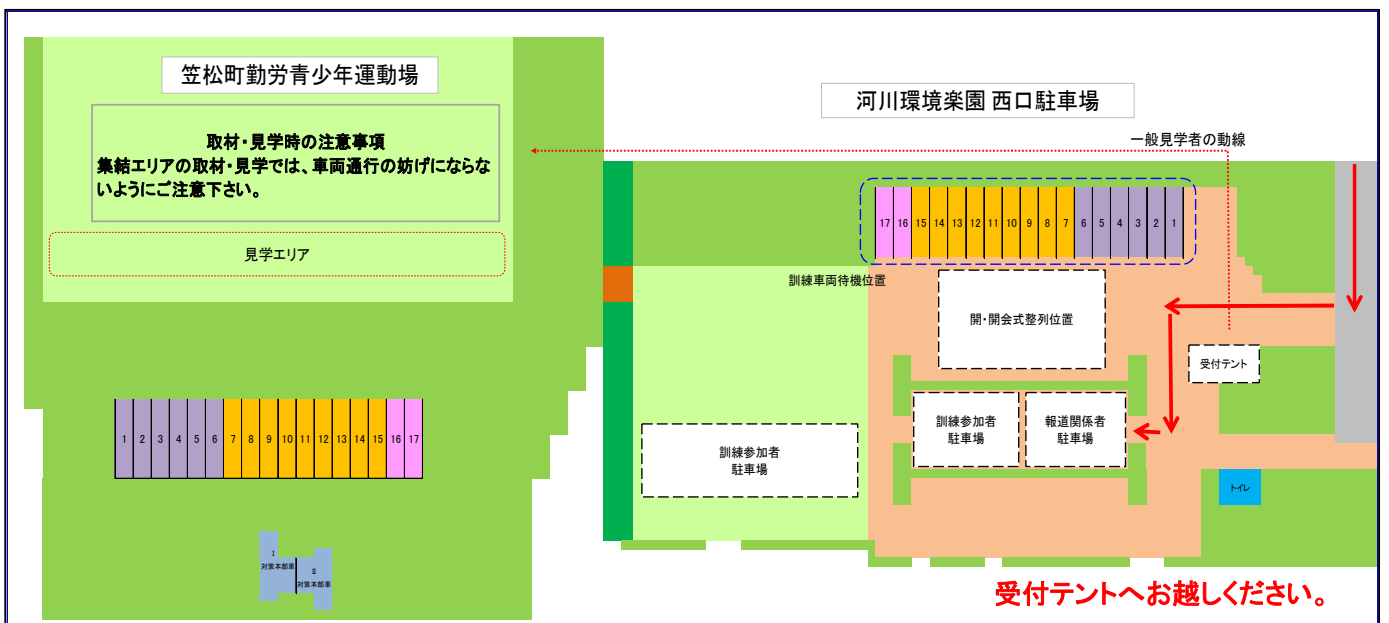


## 【訓練参加機関と出動車両】

参加機関	車両等
中部地方整備局	(本部員派遣)
木曾川上流河川事務所	河川パトロールカー2台 排水ポンプ車 照明車 対策本部車
岐阜国道事務所	道路パトロールカー
天竜川上流河川事務所	河川パトロールカー 排水ポンプ車 照明車 対策本部車
北陸地方整備局	排水ポンプ車 照明車
中日本高速道路(株)名古屋支社	道路巡回車 大型散水車

参加機関	車両等
(一社)岐阜県建設業協会	人員搬送車 バックホウ及び運搬車 4tユニック
(一社)日本建設業連合会中部支部	人員搬送車
(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会中部支部	人員搬送車
(一社)日本道路建設業協会中部支部	バックホウ及び重機運搬車 4tユニック
(一社)岐阜県トラック協会	10tトラック 2台
(一社)中部地域づくり協会	(防災エキスパート派遣)

# 【会場位置図】



# I 愛知県主催の訓練

## 1 愛知県・豊橋市総合防災訓練（実働訓練）

### 1 目的

「県民総ぐるみ防災訓練」の一つとして、災害対策基本法及び愛知県地域防災計画並びに豊橋市地域防災計画に基づき、愛知県、豊橋市、各防災関係機関、地域住民等の参加協力のもとに、総合的な防災訓練を実施することにより、大規模災害発生時における迅速かつ的確な応急活動のための協力体制の確立や、地域の連携を活かした防災力の強化を図るとともに、防災意識の高揚を図ることを目的とする。

### 2 日時

平成27年8月30日（日） 午前9時から12時15分まで

### 3 場所

実働訓練・防災啓発会場：豊橋総合スポーツ公園（豊橋市神野新田町）

避難所運営及び応急救護所設置訓練会場：栄小学校始め3か所

（豊橋市北山町等）

帰宅困難者支援訓練会場：豊橋駅周辺（豊橋市花田町等）

### 4 主 唱

愛知県防災会議

豊橋市防災会議

### 5 主 催

愛知県

豊橋市

### 6 参加機関（110機関、約2,300人）

愛知県（知事、東三河担当副知事参加予定）、愛知県警察、豊橋市、豊橋市消防本部、自衛隊、指定地方行政機関、防災関係機関、医療関係機関、指定公共機関、指定地方公共機関、自主防災組織、ボランティア団体、地域住民 等

### 7 訓練想定

南海トラフ地震

### 8 訓練テーマ及び重点事項

#### (1) 訓練テーマ

地域防災力の向上を目指して～災害を事前に防ぐ「地域力」～

#### (2) 重点事項

- ・防災関係機関が連携した救出・救助訓練

- ・防災啓発の推進
- ・避難所運営及び応急救護所の設置訓練
- ・帰宅困難者支援訓練

## 9 訓練の特徴

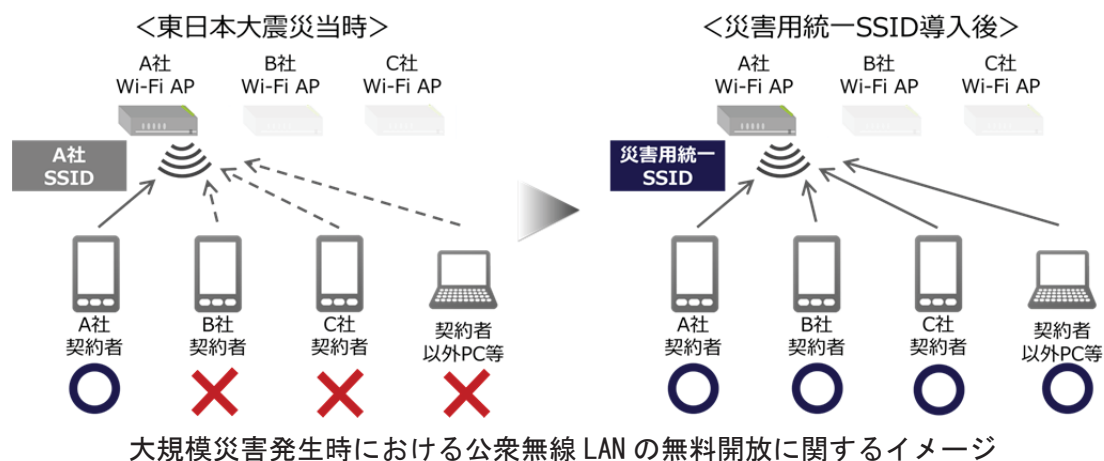
- (1) メイン会場を始めとして、豊橋市内各地で訓練を実施し、110の機関が参加します。
- (2) 防災関係機関が連携した、救出・救助訓練を実施するほか、災害対策基本法の改正内容を踏まえた、道路啓開訓練を実施します。【本県初の取組み】
- (3) 国・県・市・港運業者等を交えて作成した港湾BCPに基づき、初動対応及び災害対応の検証を実施します。【本県初の取組み】
- (4) 豊橋総合スポーツ公園内に県広域物資拠点を開設し、救援物資の受入、物資の仕分け等を行います。
- (5) 豊橋市が指定する避難所及び応急救護所の開設・運営訓練を実施します。
- (6) 大規模災害発生時における公衆無線LANの無料開放の取組みとして、豊橋駅周辺で行政と通信事業者が連携して、災害用統一SSID「00000 JAPAN (ファイブゼロジャパン)」を使用した帰宅困難者支援訓練を実施します。【全国初の取組み】(別紙)

## 帰宅困難者支援訓練における災害用統一 SSID「00000JAPAN」 を活用した情報収集訓練について

### 1. 災害用統一 SSID「00000JAPAN」とは

東日本大震災では、無線 LAN 機能を搭載した移動端末、特にスマートフォンやタブレット端末の普及に伴い、被災地の復旧支援活動や避難所等において無線 LAN が有効な通信手段として機能したことが高く評価されています。このことから、大規模災害発生時における通信手段の1つとして無線 LAN の積極的な活用を図るため、携帯電話会社等の Wi-Fi アクセスポイントを無料で開放する取り組みが始まっています。この際に使用する SSID が「00000JAPAN」（ファイブゼロジャパン）です。これにより避難所などでは1箇所 Wi-Fi アクセスポイントが開設されれば、契約会社にとらわれることなくインターネットを使用することが可能になります。

【契約キャリアに依存せず、すべての人が公衆無線 LAN を使える環境を実現】



サーチした SSID が文字コード順で表示される携帯端末が多数存在していることから、現在、サーチ結果の上位に表示される SSID が 0000 で始まるものが多い状況です。このことから、災害用統一 SSID は、SSID のサーチ結果の最上位に表示される 00000 で始まる「00000JAPAN」とすることで、最上位に表示させることが可能になります。

また、海外からの救援者の利用も考慮し、すべてのユーザに分かりやすい名称となっています。



## 2. 00000JAPAN を活用した国内初の情報収集訓練

平成 27 年 2 月に東京都と豊島区が合同で実施した帰宅困難者対策訓練に初めて Wi-Biz（無線 LAN ビジネス推進連絡会）※がブースを出展するとともに「00000JAPAN」の無料開放を実施しました。また、3 月には仙台市で開催された第 3 回国連防災世界会議では、デモンストレーションを実施しました。

今回の愛知県・豊橋市総合防災訓練の帰宅困難者支援訓練会場で実施する情報収集訓練では、従来の携帯キャリアのみならず、固定キャリアとして NTT 西日本も参加し、4 社が連携し通信環境確保に向けた訓練を実施するとともに、災害発生を想定し愛知県・豊橋市との連携による災害対策本部からの要請に基づき「00000JAPAN」を開放する国内初の訓練になります。

平成 27 年度愛知県・豊橋市総合防災訓練	
参加キャリア	<p>携帯キャリア (ドコモ、au、ソフトバンク)</p> 
	<p><b>new</b></p> <p>固定キャリア (NTT 西日本)</p> 
自治体連携	<p><b>new</b></p> <p>自治体連携 (愛知県・豊橋市)</p> 
具体的な連携方法	<p><b>new</b></p> <p>災害対策本部の要請に 基づき 00000JAPAN を開放</p>

※Wi-Biz（無線 LAN ビジネス推進連絡会）とは

無線 LAN の認知活動・普及促進活動、参加する企業・団体等が直面する横断的な問題の解決を目指すべく、2013 年 1 月に発足した団体



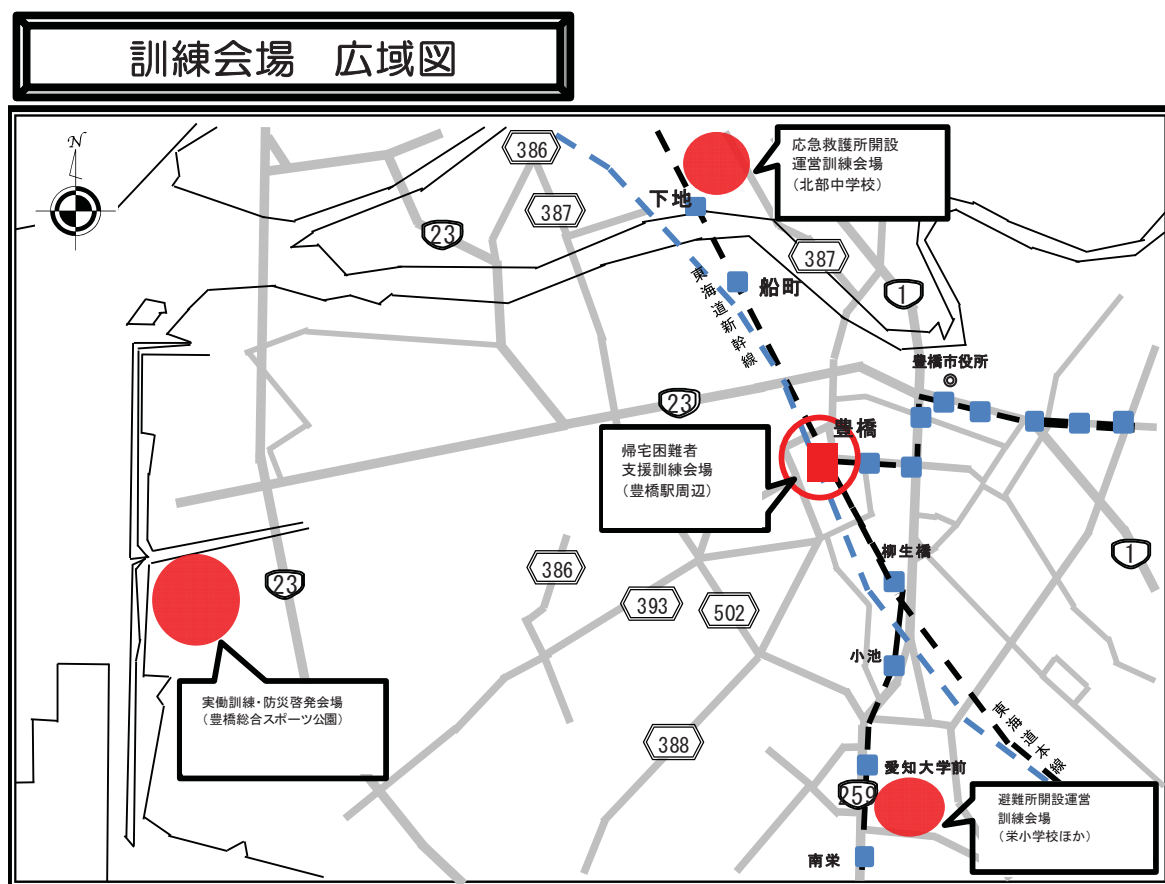
## 【取材案内①】

### <注意事項>

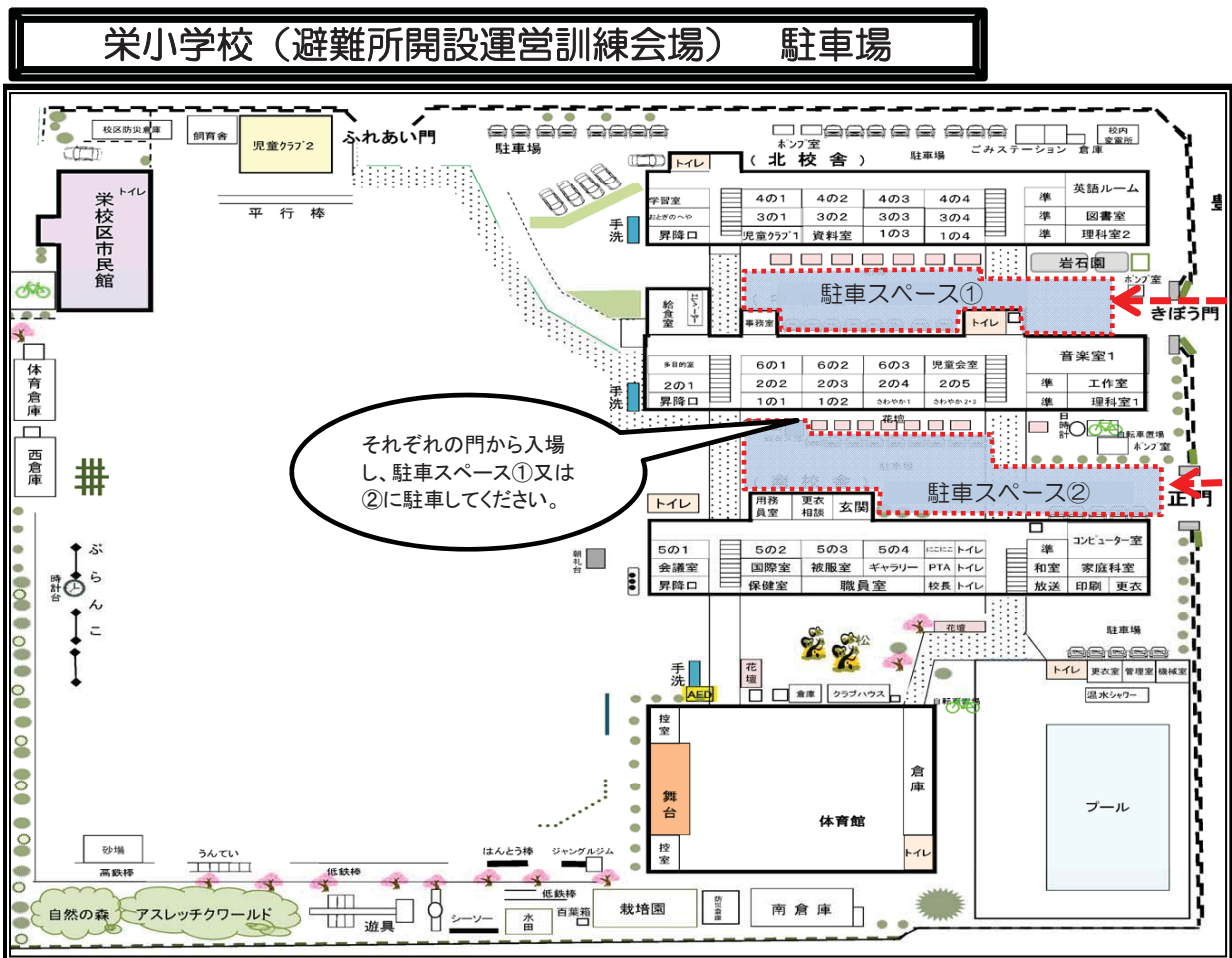
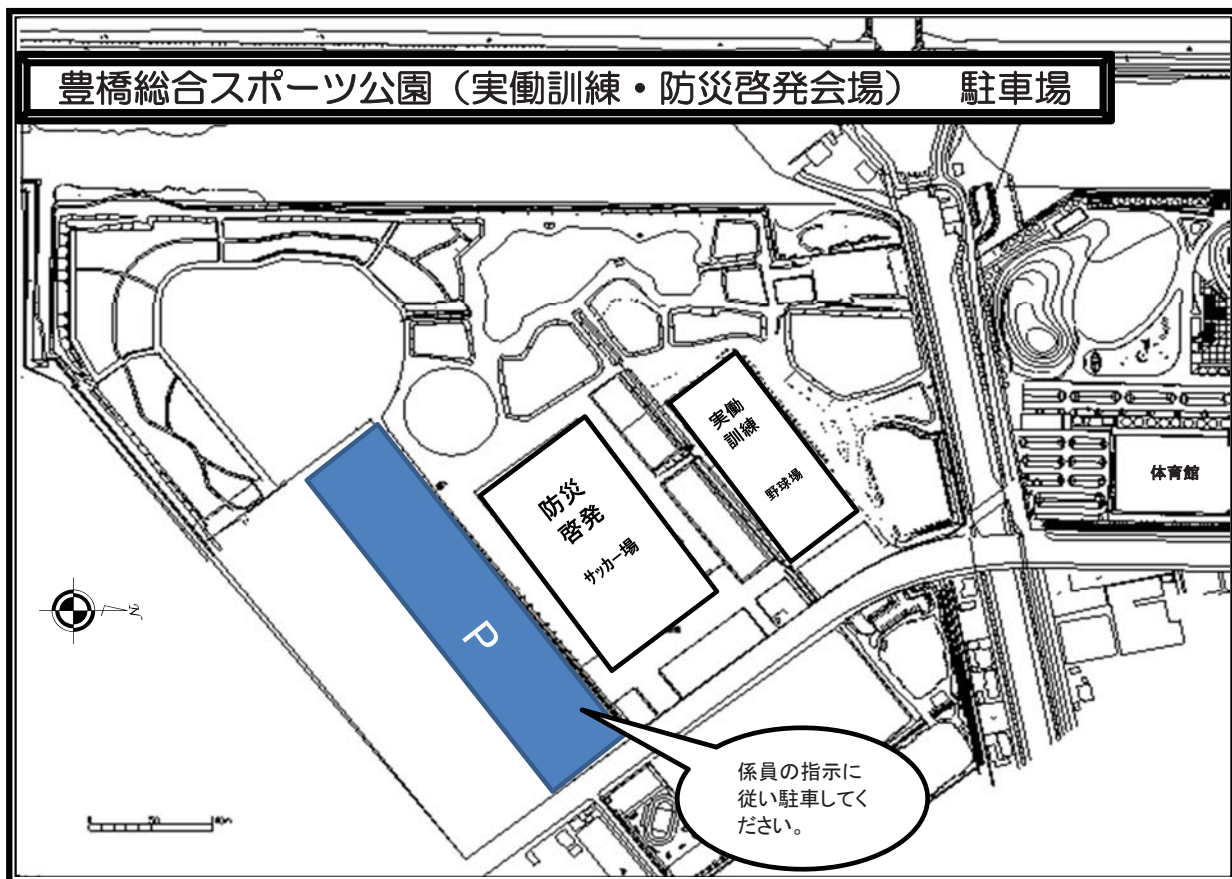
- 愛知県知事及び豊橋市長は、帰宅困難者支援訓練及び避難所開設運営訓練を視察後、豊橋総合スポーツ公園の訓練等を視察します。
- お車を御利用の場合は【取材案内②】にあります所定駐車場に駐車してください。  
なお、帰宅困難者支援訓練会場では駐車場を設けませんので、市営駐車場などに駐車するようお願いします。

### <取材に関してのお願い>

- 豊橋総合スポーツ公園での取材では、所定の位置にて受付を行いますので、取材する際には必ず受付を行ってください。
- 訓練会場内の取材については、報道機関であることが分かるよう腕章等を必ず着用するとともに、係員の指示に従ってください。
- ヘリコプター等により訓練会场上空から取材を行う場合は、訓練参加機関の航空機の運行に支障がないよう十分御注意ください。
- 訓練ヘリコプターの離着陸のため、Hマークから半径60m内は立ち入り禁止区域となりますので御協力をお願いします。



【取材案内②】





報道提供資料

# 平成27年度 静岡県総合防災訓練

- 1 静岡県総合防災訓練の概要
- 2 本部運営訓練（8月26日）
- 3 実働訓練（8月30日）
- 4 防災週間において県内市町で実施する総合防災訓練
- 5 訓練会場等での取材上の注意点

平成27年8月24日  
危機管理部危機対策課

# 1 静岡県総合防災訓練の概要

## 平成 27 年度総合防災訓練の概要

### 1 目的

県・市町等の災害対策本部機能を強化し、防災関係機関と連携した地域の救援体制を整備するとともに、自主防災組織・消防団等の協働による地域防災力の向上を図る。

### 2 構成（日程等）

訓練名称	日程
静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）	8月26日（水）
静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練	8月30日（日）
県内各地の訓練	8月30日（日）～9月5日（土）

### 3 本部運営訓練の概要

場 所	県庁別館 5 階危機管理センター等
参加機関	県、警察本部、市町、消防本部、自衛隊、海上保安部、国（出先機関）、ライフライン関係機関等
訓練内容	情報収集活動等を目的とした航空機の活動調整の手順の確認 新たな広域受援計画策定に資する検証 市町の被害状況の把握と応援部隊と連携した人命救助

### 4 静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練の概要

場 所	焼津市、藤枝市、富士山静岡空港
参加機関	県、警察本部、自衛隊、在日米軍、海上保安庁、国出先機関、焼津市、藤枝市、消防本部、自主防災会、消防団、医療救護施設、ライフライン関係機関、地域の法人・団体、ボランティア組織ほか 【約13万人の参加を見込む】
訓練内容 （焼津市） （藤枝市）	<b>【地域の防災資源の活用】</b> ・初期消火活動 ・医療救護 ・ライフライン復旧 ・高速道路施設を活用した応援部隊の進出 ・避難所運営 <b>【警察・消防・自衛隊等との連携】</b> ・広域医療搬送 ・緊急物資輸送 ・避難ビル等からの救出 ・検視、検案、遺体安置所開設 ・救出、救助、消火活動 ※訓練終了後記者会見を実施
（富士山静岡空港）	・自衛隊、在日米軍等応援部隊の進出 ・大規模な広域防災拠点として自衛隊の補給・支援部隊の展開

【視察者等】 台南市訪問団視察：市政府消防局長ほか20人  
 JICAエクアドル国研修：9市長ほか23人  
 外国人記者クラブ視察：10人程度

2 本部運営訓練  
(8月26日)

## 平成 27 年度静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）の概要

### 1 目的

大規模地震が発生した場合を想定した本部運営訓練を実施し、地域防災計画等に基づき県が実施する災害応急対策の検証・習熟を図るとともに、国、市町及び防災関係機関との連携を一層強化することにより、広域災害にも対応できる体制作りを寄与する。

### 2 重点項目

- (1) 情報収集活動などを目的とした航空機の活動調整の手順の確認
- (2) 新たな広域受援計画策定に資する検証
- (3) 市町の被害状況の把握と応援部隊と連携した人命救助

### 3 日時 平成 27 年 8 月 26 日（水） 8 時 30 分から 12 時 00 分まで

### 4 参加機関

県（全部局）、静岡県警察本部、市町、消防本部、国、防災関係機関（自衛隊・海上保安庁・ライフライン各社等）

### 5 想定

8 月 26 日（水） 3 時 30 分頃、南海トラフ巨大地震が発生。県内各地で震度 7～6 弱を観測し、建物倒壊や地盤の液状化、火災等が発生。間もなく大津波が襲来し、沿岸部で著しい被害を受ける。県、市町は直ちに災害対策本部を設置。

### 6 訓練内容

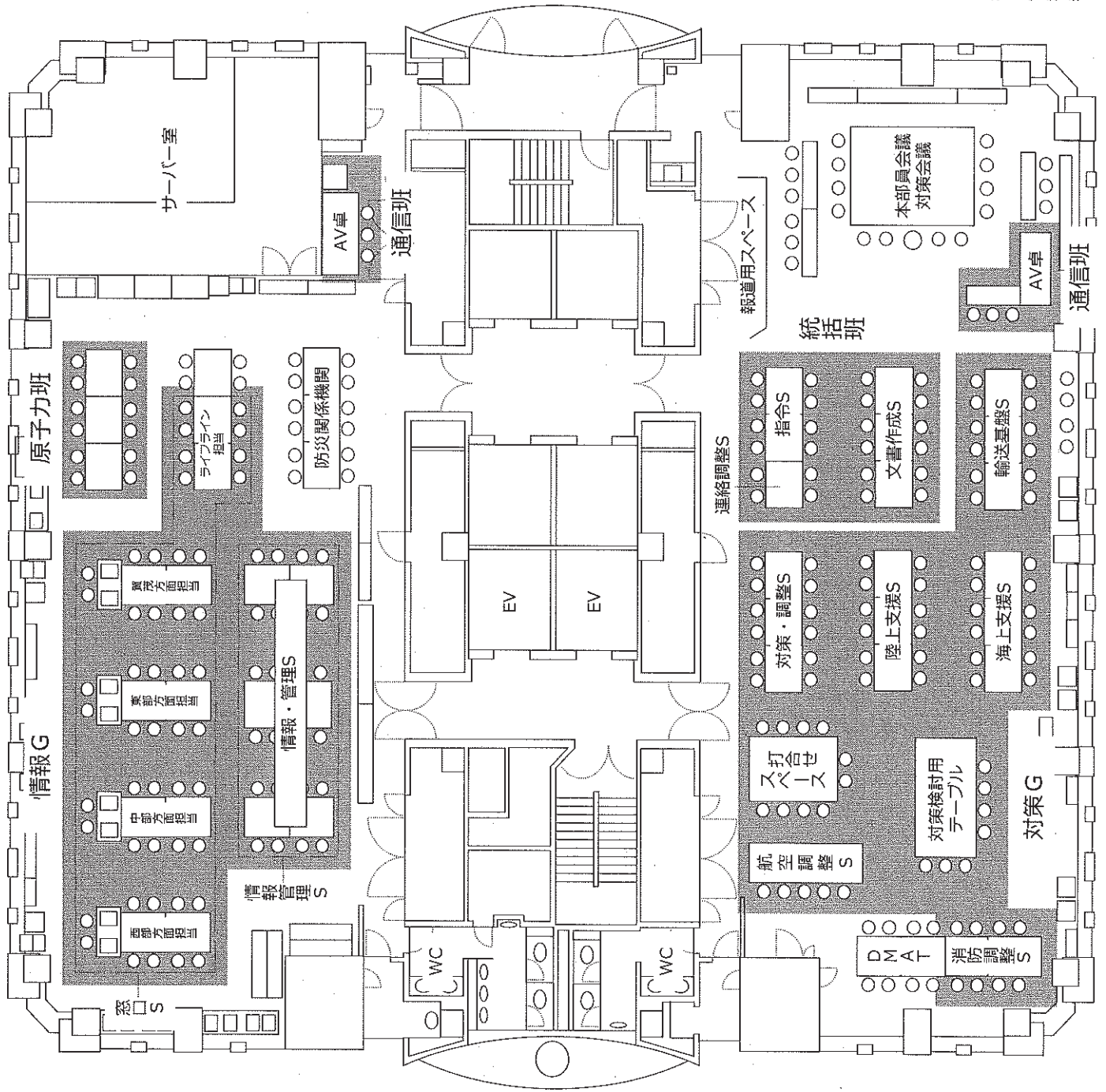
- (1) 防災関係機関との調整会議の実施（航空機の運用調整など）
- (2) DMAT と緊急消防援助隊等が連携した患者搬送の検討
- (3) 広域物資拠点開設及び緊急物資の調達・輸送依頼手順の確認
- (4) 緊急輸送ルートの設定及び道路啓開業務手順の確認
- (5) 市町情報収集要員の派遣
- (6) 市町が被災状況を報告できない場合の県による情報収集
- (7) 参集状況データベースを活用した職員参集状況の把握
- (8) 自衛隊、緊急消防援助隊等の受入れ調整及び部隊配分調整
- (9) 災害対策本部・方面本部の設置・運営（本部員会議等）
- (10) ふじのくに防災情報共有システム（FUJISAN）、ホットライン、臨時電話等を活用した被害等の情報収集
- (11) 模擬記者会見の実施
- (12) 災害応急対策要員に対する生活維持（食料の配給等）
- (13) その他、県本部各部及び方面本部が定める計画による訓練

# 平成27年度静岡県総合防災訓練（本部運営訓練）タイムスケジュール

時間	訓練内容
	訓練前想定
3:30	地震発生 一斉配信メール（実際に送信しない）
3:35	災害対策本部・方面本部を立ち上げ
3:45	自衛隊、緊急消防援助隊などに応援要請
3:50	国などに支援要請
4:00	第1回本部員会議を実施 →本部地震速報の伺い、災害応急対策の基本方針の決定、県民への呼びかけ文検討
4:50	知事からの県民への呼びかけ（別館2階）
	訓練開始
8:30 ※地震発生から 5時間経過	参集状況データベースを活用した職員参集状況の把握 全体被害状況の把握 FUJISAN、ホットライン等を活用した被害状況の情報収集 市町が被災状況を報告できない場合の県による情報収集 市町情報収集要員からの情報収集 消防応援活動調整本部の運営 防災関係機関との調整会議の実施（航空機の運用調整） など
9:15	余震発生→緊急地震速報への対応訓練
9:30～9:50	第2回本部員会議（別館5階） ・県内の被害状況の報告 ・応援部隊の前進状況の報告、部隊展開の検討
9:55～10:10	模擬記者会見（別館2階）（危機報道監）
	防災関係機関との調整会議の実施（応援部隊の活動地域の調整） 自衛隊、緊急消防援助隊の受入れ調整及び部隊配分調整 緊急輸送ルートの設定及び道路啓開業務の手順の確認 DMATと緊急消防援助隊等が連携した患者搬送の検討 災害応急対策要員に対する生活維持（食料の配給等）の検討 広域物資拠点開設及び緊急物資の調達・輸送依頼手順の確認
10:30～11:00	第1回対策会議（別館5階） ・航空機の活動状況の報告 ・緊急輸送ルートや道路啓開の選定 ・自衛隊、消防、警察、DMATの活動状況の報告 ・富士山静岡空港の大規模な広域防災拠点としての運用
11:15～11:35	第3回本部員会議（別館5階） ・国等の防災関係機関の活動状況の報告 ・対策会議での検討内容の報告・承認
11:40	本部長講評（別館5階・LASCOM配信あり）
11:45～	反省会、各班ごとに実施
12:00	訓練終了

※本部各部・方面本部の訓練は、各部・各危機管理局等の計画による

静岡県庁別館 5階



危機管理センター  
(西)

危機管理センター  
(東)

総務班...4階執務室  
 広報班...2階広報班室  
 消防調整S...9階第2会議室7使用  
 通信班...4階通信制御室7使用

3 実 動 訓 練  
(8月30日)



# 平成27年度静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練

テーマ 地域を守る志太のチカラ  
～「自助・共助」と「公助」をつなぐ減災スクラム～

日時 8月30日(日) 8:30～12:00

中央会場 焼津市、藤枝市、富士山静岡空港

## 重点項目

多数の自主防災組織  
の参加による訓練

地域防災資源を活用  
した訓練

警察、消防、自衛隊  
等と連携した訓練

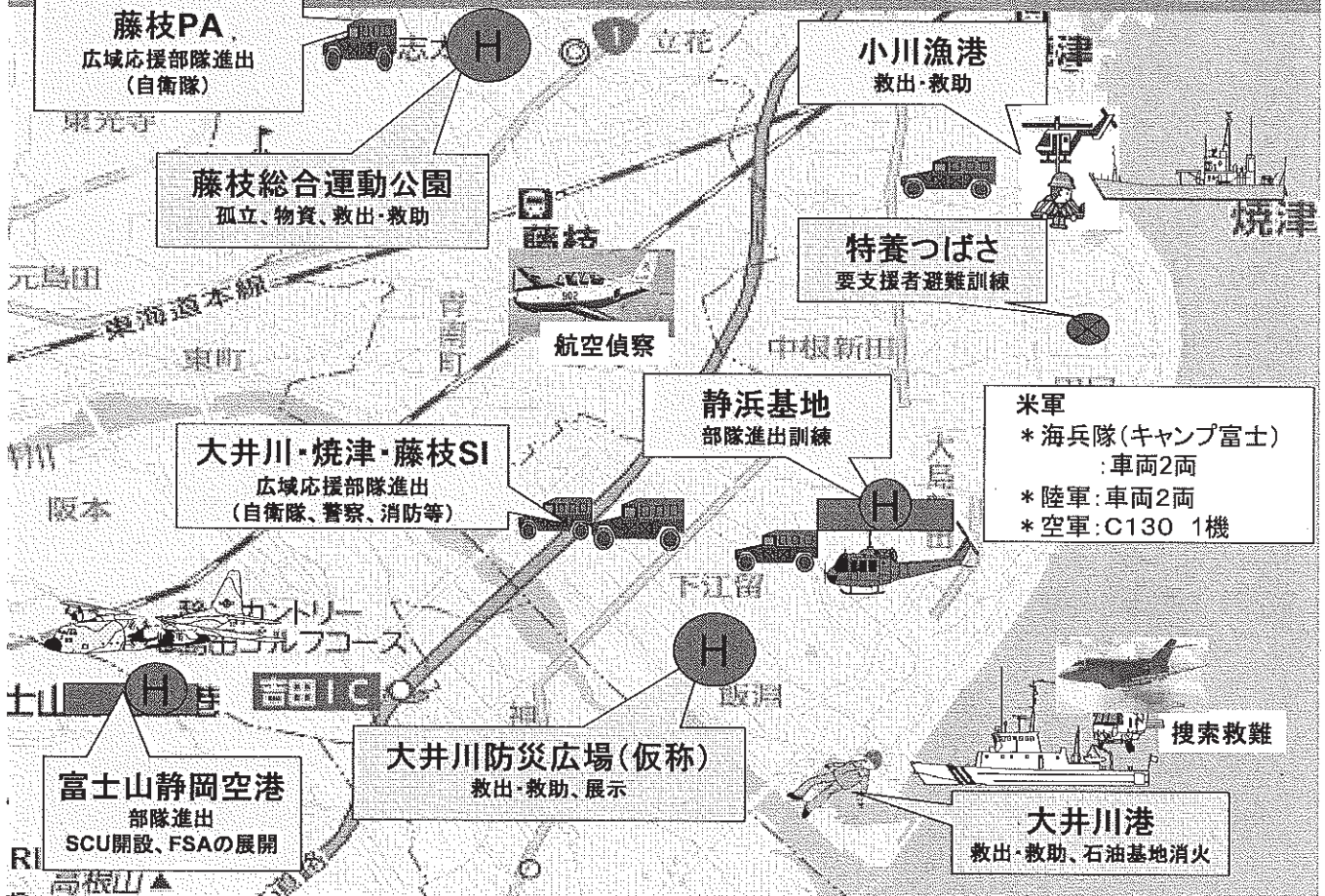
## 実施事項

- ・自主防災会による避難所開設
- ・家族間等の連絡方法等について検証
- ・炊き出しや支援物資の受け取り訓練を実施。
- ・自主防災会及び消防団による倒壊家屋からの住民救出、自衛隊等の防災機関の支援を受け訓練を実施。
- ・救護所から救護病院、災害拠点病院に傷病者の搬送訓練。

- ・高速道路の藤枝パーキング緊急開口部や大井川・焼津・藤枝スマートインターからの広域応援部隊進出。
- ・市立病院へのDMATの派遣、民間病院における災害医療救護訓練等。
- ・防災資機材を扱う企業による啓発のため展示出展。

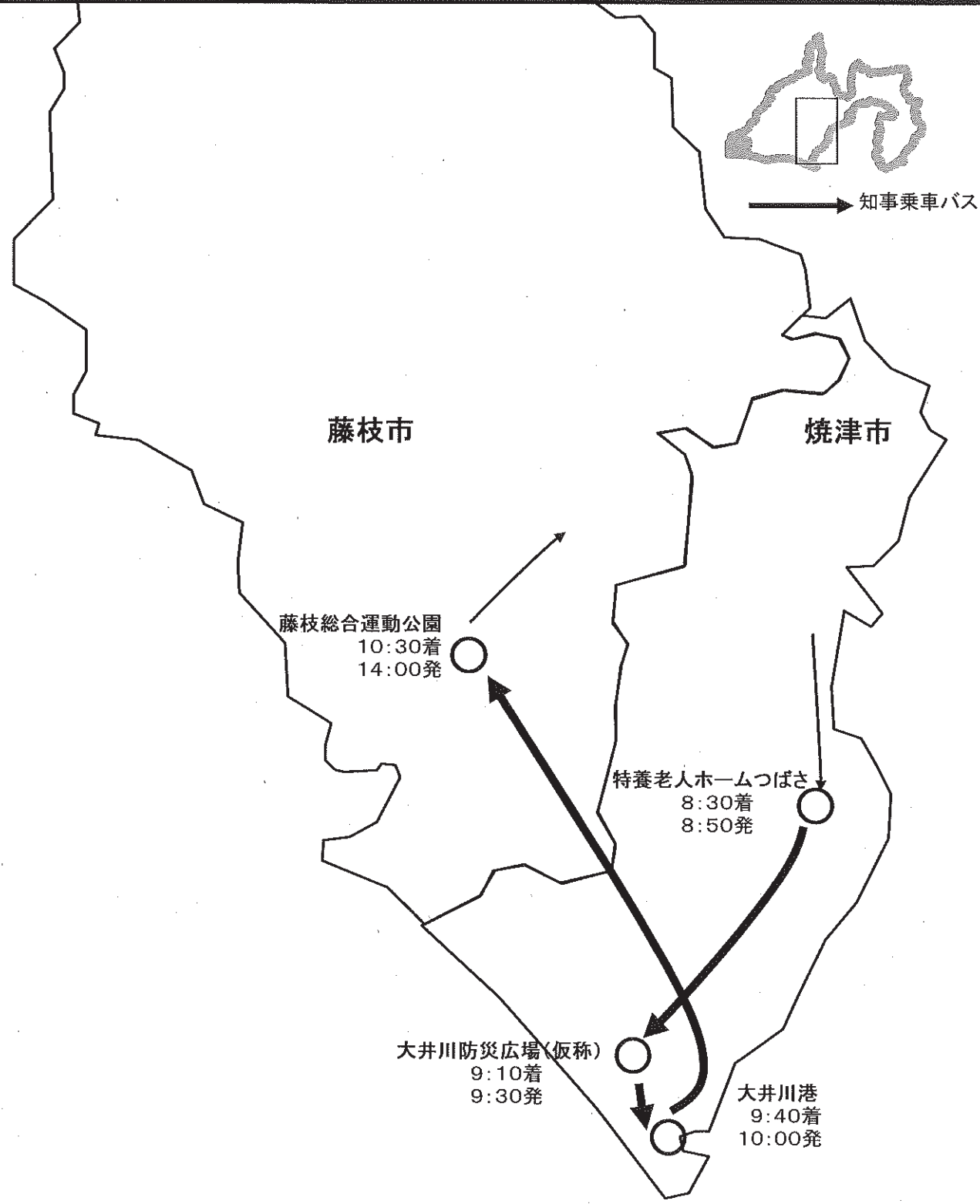
- ・航空自衛隊静浜基地への避難者の受け入れ。
- ・倒壊家屋や事故車両からの負傷者の救出と搬送。
- ・孤立集落住民によるヘリコプターの着陸誘導。
- ・津波救命艇の活用や避難ビルからのヘリコプターによる救出訓練。

## 平成27年度静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練 主な訓練会場





# 平成27年度静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練 知事督励ルート



## 知事督励スケジュール(案)

8月30日(日)

時刻	行 動	
8:30	<b>[焼津市]</b> 特別養護老人ホームつばさ 着 徒歩にて訓練視察(20分間) ①要支援者避難訓練	焼津副市長 が同行
8:50	" 発 バスにて移動(所要約20分)	↓
9:10	大井川防災広場(仮称) 着 徒歩にて訓練視察(20分間) ①事故車両からの救出救助訓練	焼津市長 が同行
9:30	" 発 バスにて移動(所要約10分)	
9:40	大井川港 着 徒歩にて訓練視察(20分間) ①救命艇からの救出救助訓練	
10:00	" 発 バスにて移動(所要約30分)	↓
10:30	<b>[藤枝市]</b> 藤枝総合運動公園・中央広場 着 徒歩にて訓練視察(15分間) 生活支援訓練(炊き出し訓練)、各種展示体験訓練等	藤枝市長 が同行
10:45	" 発 徒歩にて移動(所要約5分)	
10:50	藤枝総合運動公園・サッカー場前広場 着 徒歩にて訓練視察(10分間) 救護所開設運営訓練	
11:00	" 発 徒歩にて移動(所要約5分)	
11:05	藤枝総合運動公園・多目的広場 着 徒歩にて訓練視察(25分間) 救出救助訓練、災害対応資機材操作訓練	
11:30	閉会式	
11:45	藤枝総合運動公園・多目的広場 発 徒歩にて移動(所要約10分)	
11:55	藤枝総合運動公園・サッカー場前広場 着 サッカー場スタジアム内へ移動	↓
12:00	昼食(40分間)	
12:45	合同記者会見(スタジアム1F(カメラマン・プレス室)、30分間)	

# 静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練 <訓練項目>

65項目

**多数の自主防災組織の参加による訓練**  
 278の自主防災組織等の約13万人の参加を得て市内全域で自助共助訓練を実施する。

## 藤枝市

### 地域資源を活用した訓練

- 1 各種展示体験訓練
- 2 支援物資受取・輸送訓練(トラック協会)
- 3 ライフライン復旧訓練 (NTT、中部電力、東海ガス)

#### 藤枝市立病院

- 1 災害拠点病院運営訓練
- 2 ライフライン復旧訓練
- 3 トリアージ訓練
- 4 広域医療搬送(ヘリ)

#### 藤枝平成記念病院

- 1 救護所開設訓練
- 2 トリアージ訓練

#### 藤枝市保健センター

- 1 救護所開設訓練

#### 市民体育館

- 1 遺体収容所開設訓練

### 警察・消防・自衛隊等と連携した訓練

- 1 災害対策本部開設訓練
- 2 被害情報収集訓練
- 3 応援部隊進出訓練(藤枝PA緊急開口部)
- 4 救護所開設運営訓練
- 5 応急架柱橋設置訓練
- 6 救出・救助(倒壊家屋、土砂埋没家屋、車両事故)訓練
- 7 道路啓開訓練
- 8 患者搬送訓練
- 9 災害対応資機材操作訓練
- 10 各種展示体験訓練
- 11 生活支援(炊き出し)訓練
- 12 ヘリポート開設運営訓練(滝沢、運動場)
- 13 ヘリ誘導訓練(滝沢、運動場)
- 14 緊急物資輸送訓練(ヘリ)
- 15 遺体収容所開設運営訓練(市民体育館)

## 焼津市

### 地域資源を活用した訓練

- 1 道路啓開・津波排水訓練(建設業協会)
- 2 防災資機材展示啓発(レッカー協会等)
- 3 輸送艇進出訓練(漁協)
- 4 救出・救助(救命艇避難者)訓練(漁協)
- 5 消火(石油基地)訓練(港湾関係)
- 6 支援物資受取・輸送訓練(トラック協会)
- 7 ライフライン復旧訓練(中部電力)
- 8 被災建築物応急危険度判定訓練(民間危険度判定士)
- 9 応援部隊進出訓練(スマートインター、静浜基地)
- 10 輸送艇進出訓練(小川港)

#### 焼津市立病院

- 1 救護所開設訓練
- 2 トリアージ訓練
- 3 広域医療搬送(ヘリ)
- 4 ライフライン復旧訓練(仮送電訓練)

#### 甲賀病院

- 1 トリアージ訓練
- 2 患者搬送訓練

#### 特別養護老人ホームつばさ

- 1 要支援者避難訓練
- 2 急病患者搬送(ヘリ)訓練

### 警察・消防・自衛隊等と連携した訓練

- 1 災害対策本部開設訓練(防災センター、防災広場)
- 2 応援部隊進出訓練(スマートインター、静浜基地)
- 3 輸送艇進出訓練(小川港)
- 4 救出・救助(溺者、溺者ホイスト、救命艇避難者)訓練(小川港、大井川港)
- 5 避難所開設訓練(大富小、豊田小)
- 6 ヘリポート開設運営訓練(防災広場)
- 7 患者搬送(ヘリ)訓練(静浜、病院、空港)
- 8 救出・救助(倒壊家屋、車両多重事故)訓練(防災広場)
- 9 道路啓開・津波排水訓練(防災広場)
- 10 航路啓開訓練(大井川港)
- 11 防災資機材展示啓発(防災広場)
- 12 消火(石油基地)訓練(大井川港)
- 13 支援物資受取・輸送訓練(JA大井川、体育館、豊田小)

### 富士山静岡空港

- 1 自衛隊等の部隊の受入れ、被災地域への送出し(米空軍C130による陸自支援部隊の空輸)
- 2 広域医療搬送拠点(SCU)開設
- 3 陸上自衛隊前方支援地域(FSA)の展開

### 広域受援

- 1 県広域物資拠点設置運営訓練
- 2 新東名藤枝PA緊急開口部からの進出訓練

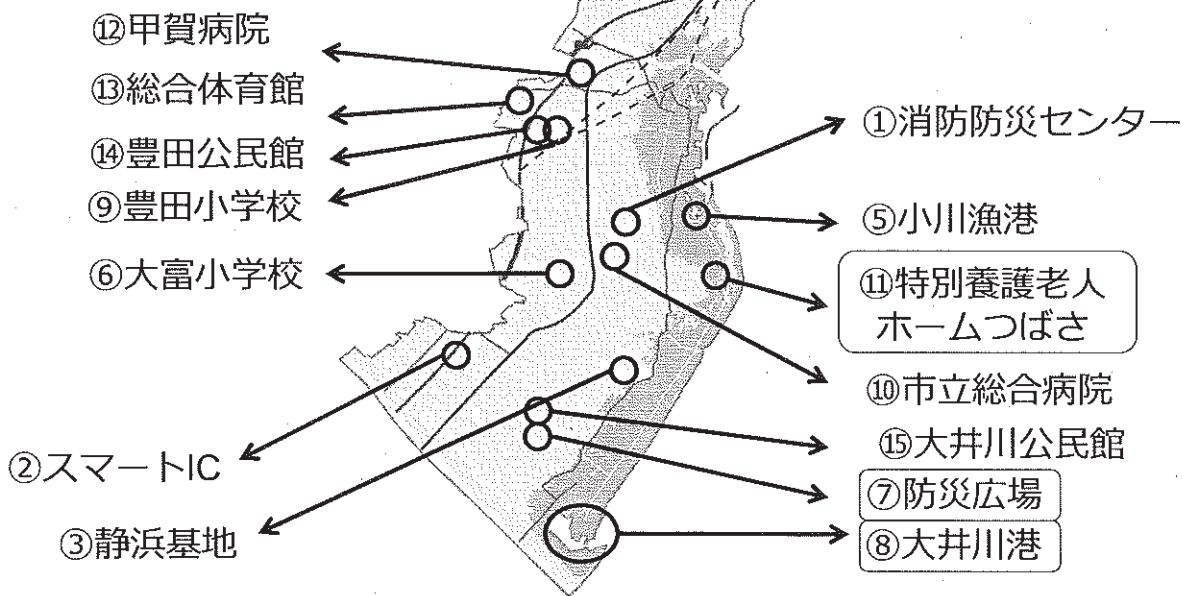
### 米軍

- ①海兵隊  
 キャンプ富士:車両(人員物資輸送)  
 海兵隊(沖縄):人員(被害評価班)
- ②陸軍:車両、人員(医療、物資輸送)
- ③空軍:C130(横田から静岡空港)

# 焼津市訓練会場



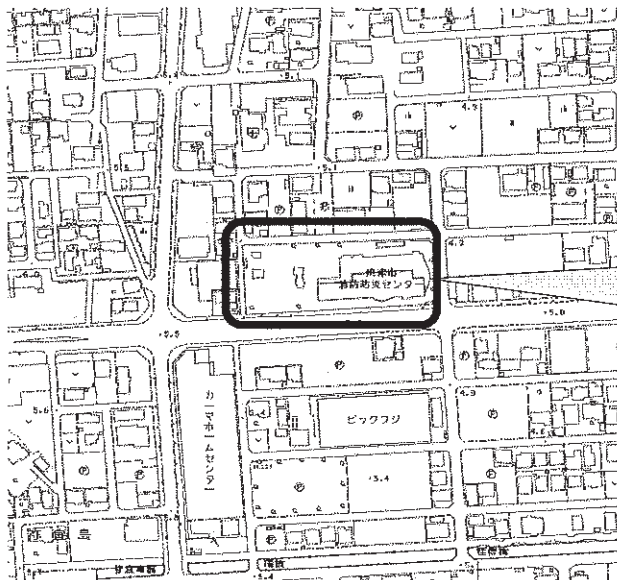
※その他、市内全域にて  
自主防災会による  
自助・共助訓練を実施



# 焼津市訓練会場



## ①本部エリア



8:30~12:00

1 災害対策本部運営訓練

＜焼津市消防防災センター＞  
焼津市石津728-2

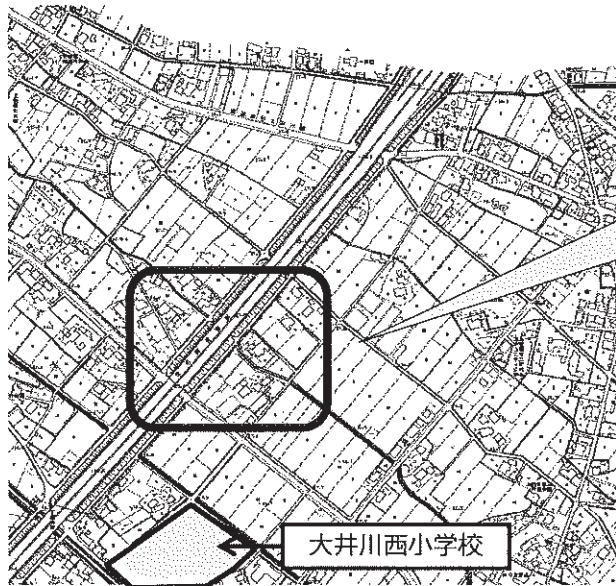
参加要請 団体	訓練イメージ
市・県	本部開設・支援要請

# 焼津市訓練会場



## ② 応援部隊進出エリア

8 : 4 5 出 発



2 応援部隊進出訓練  
＜大井川焼津藤枝ｽｰﾄﾞIC＞  
焼津市上新田1098付近

参加要請 団体	訓練イメージ
自衛隊 警察 消防 他	応援車輛による 部隊進出

# 焼津市訓練会場



## ③ 応援部隊進出エリア

8 : 5 0 ~ 1 2 : 0 0



3 応援部隊進出訓練  
＜航空自衛隊 静浜基地＞  
焼津市上小杉1602

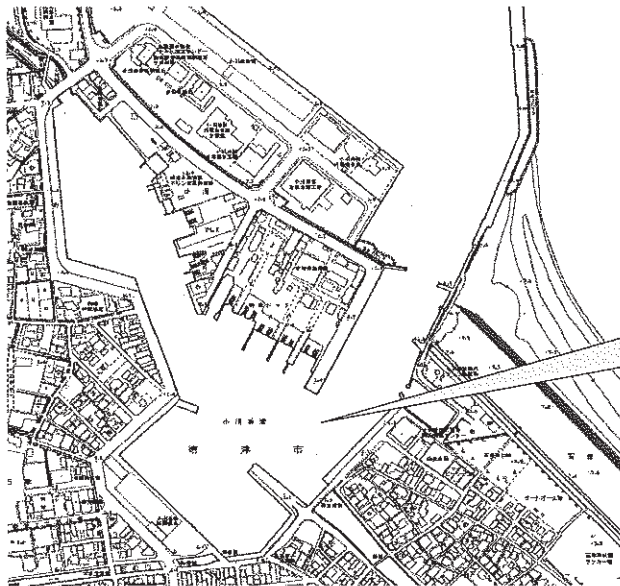
参加要請 団体	訓練イメージ
自衛隊 他	航空機等による 部隊進出

# 焼津市訓練会場



## ⑤応援部隊進出エリア

8:45~10:00



### 4 輸送艇進出訓練

<小川漁港>

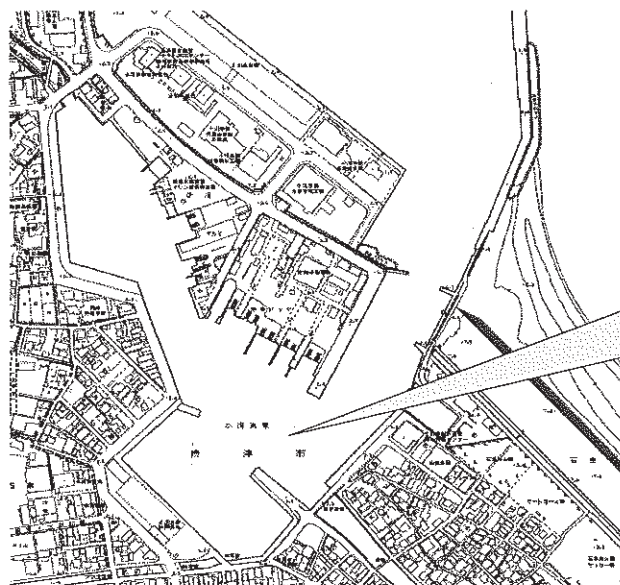
参加要請 団体	訓練イメージ
自衛隊	輸送艇進出

# 焼津市訓練会場



## ⑤救出・救助エリア（沿岸部）

9:00~9:30



- 5 救出・救助（溺者）訓練
- 6 救出・救助  
（溺者ホイスト）訓練

<小川漁港>

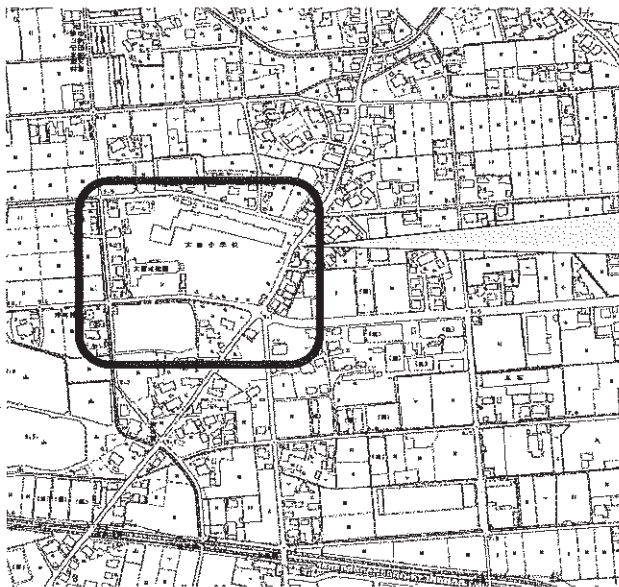
参加要請 団体	訓練イメージ
消防 他	発索銃・ ヘリコプター

# 焼津市訓練会場



## ⑥ 自助・共助エリア

8:30~12:00



### 7 避難所開設運営訓練

<大富小学校>  
焼津市中根新田637

参加要請 団体	訓練イメージ
自主防災会	避難所運営
他	



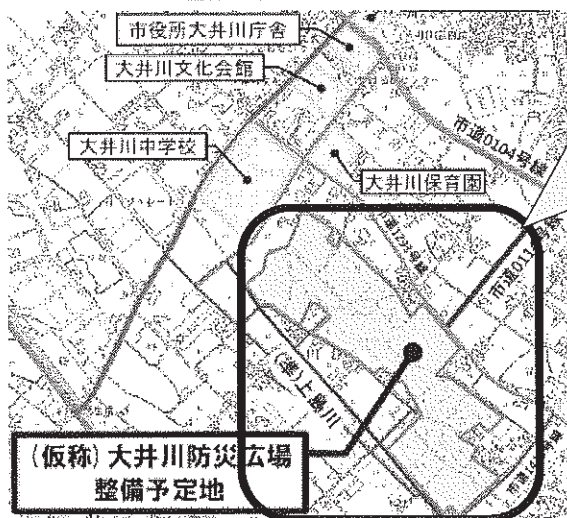
# 焼津市訓練会場



## ⑦救出・救助エリア

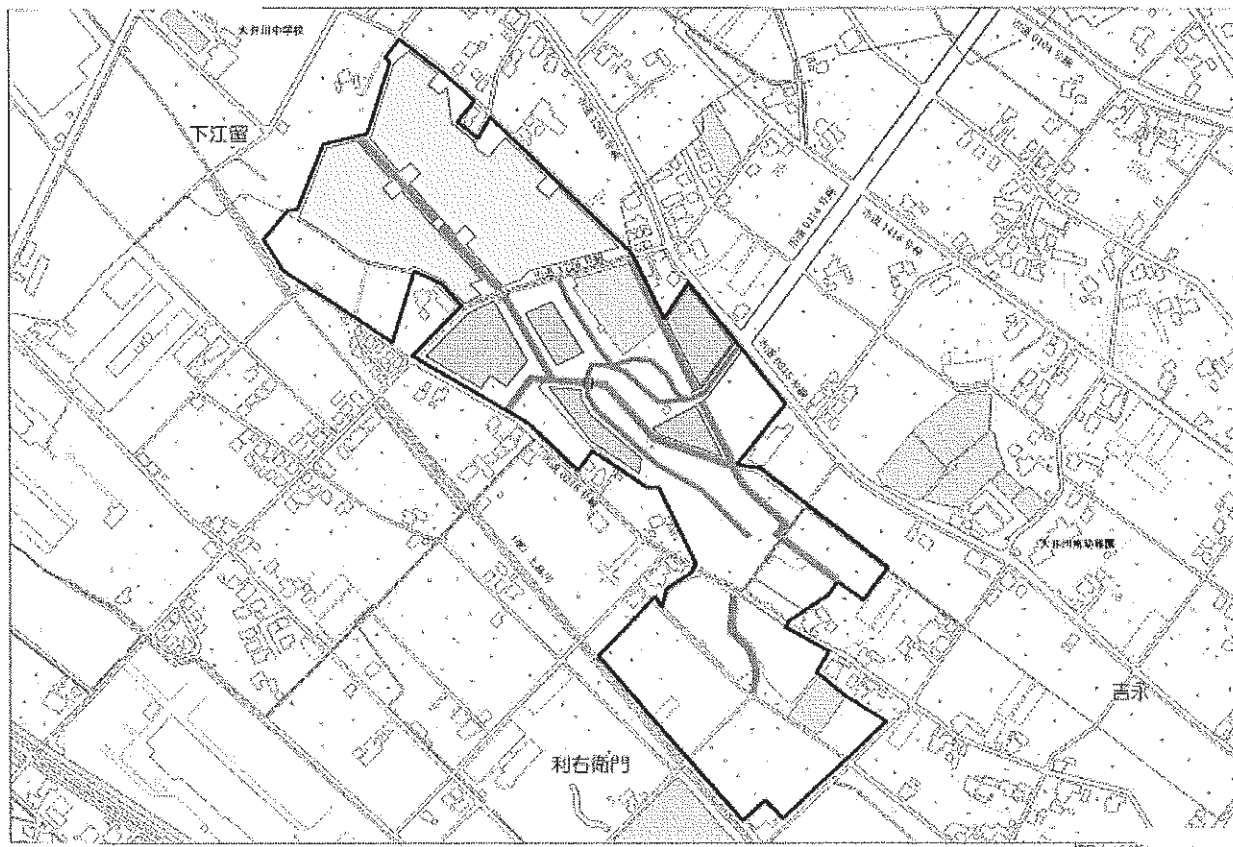
### 各種展示エリア

8:30~12:00



- 8 ヘリポート開設訓練
  - 9 救出・救助  
(車両多重事故) 訓練
  - 10 交通対策訓練
  - 11 道路啓開・津波排水訓練
  - 12 救出・救助(倒壊家屋) 訓練
  - 13 患者搬送(ヘリ) 訓練
  - 30 現地指揮本部開設訓練
  - 31 仮設橋設置訓練
  - 15 防災資機材展示啓発
- < (仮称) 大井川防災広場 >  
焼津市吉永227周辺

参加要請 団体	訓練イメージ
警察・自衛隊 消防・関係団体 ライフライン機関 他	各種救助訓練 道路啓開・津波排水 防災資機材展示



# 焼津市訓練会場

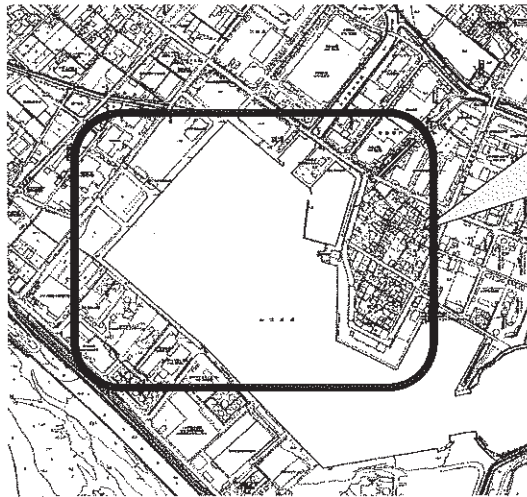


## ⑧救出・救助エリア（沿岸部）

8:30~11:25

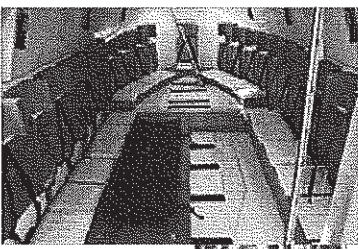
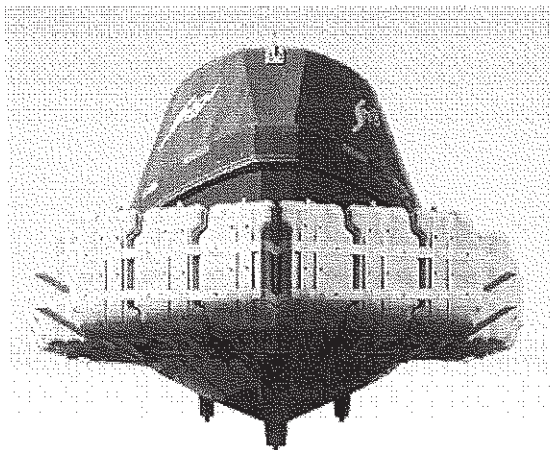
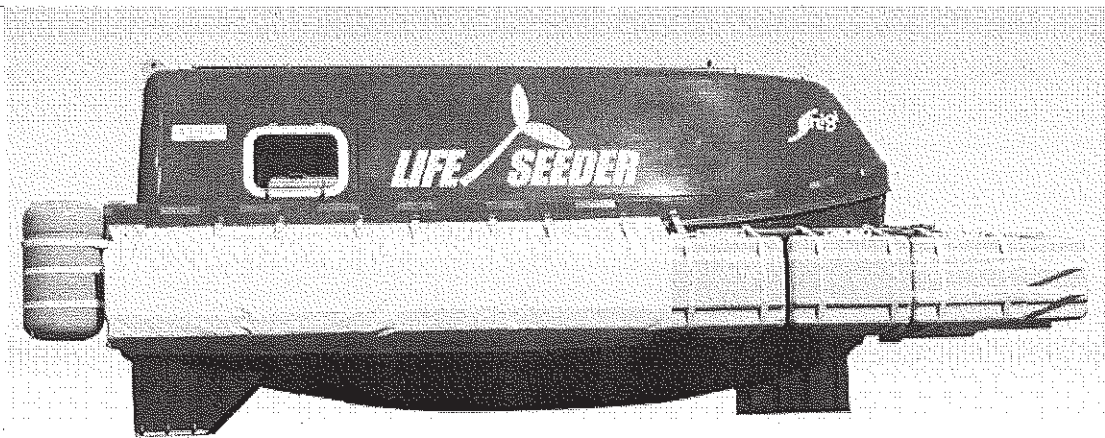
消火エリア

応援部隊進出エリア



- 16 救出・救助  
(避難者ホイスト) 訓練
- 17 救出・救助  
(救命艇避難者) 訓練
- 17-1 救出・救助  
(溺者ホイスト) 訓練
- 18 消火 (石油基地) 訓練
- 29 航路啓開訓練  
〈大井川港〉

参加要請 団体	訓練イメージ
海上保安庁 消防 他	津波避難者救助 荷役船への消火活動 救命艇の避難者救出

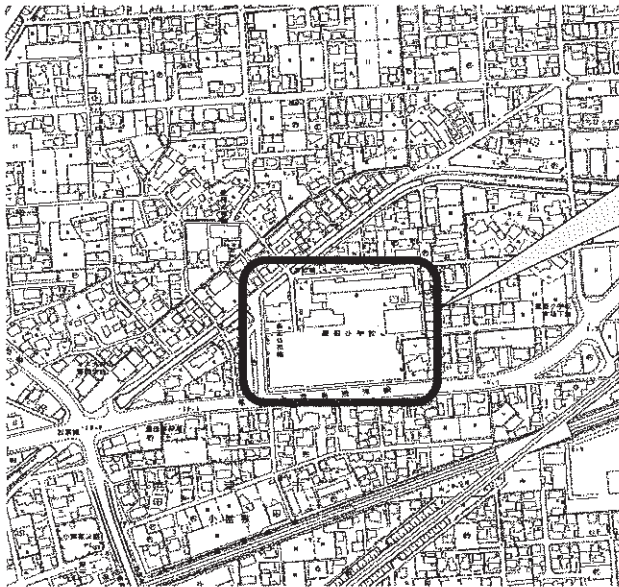


# 焼津市訓練会場



## ⑨救護所エリア

9:00~10:30



### 19 救護所開設運営訓練

<豊田小学校>  
焼津市五ヶ堀之内2

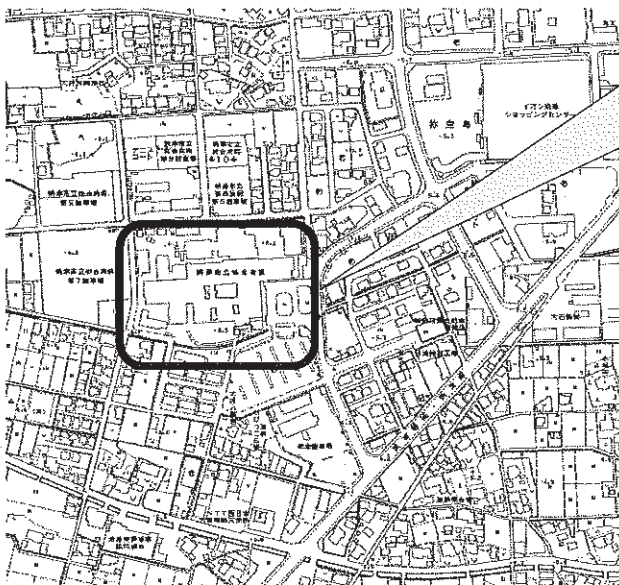
参加要請 団体	訓練イメージ
医師会 歯科医師会 薬剤師会 自主防災会 他	トリアージ 傷病者搬送

# 焼津市訓練会場



## ⑩災害医療エリア

8:30~12:15



- 20 トリアージ訓練  
21 重症患者搬送訓練  
27 ライフライン復旧訓練  
(仮送電訓練)  
<焼津市立総合病院>  
焼津市道原1000

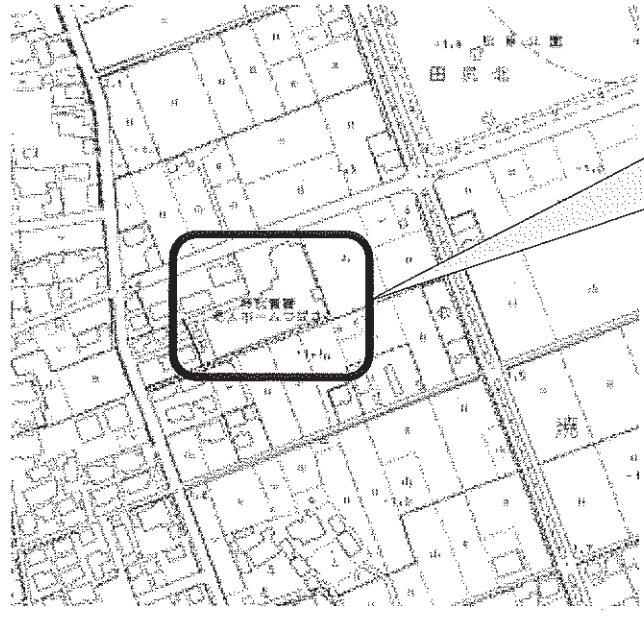
参加要請 団体	訓練イメージ
病院 DMAT 医療関係機関 消防 中部電力 他	トリアージ 重症患者広域搬送 応急電源供給

# 焼津市訓練会場



## ⑪要支援者エリア

8:30~10:10



22 要支援者避難訓練  
 28 要救助者搬送（ヘリ）訓練

<特別養護老人ホームつばさ>  
 焼津市田尻北792-1

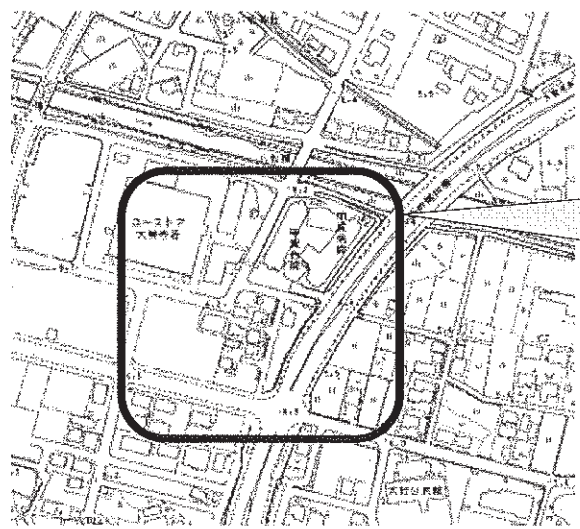
参加要請 団体	訓練イメージ
施設 自主防災会 他	施設職員と 自主防による 要支援者避難  ヘリによるホイ スト

# 焼津市訓練会場



## ⑫災害医療エリア

8:30~12:00



23 トリアージ訓練  
 24 患者搬送訓練

<コミュニティホスピタル外甲賀病院>  
 焼津市大覚寺2-30-1

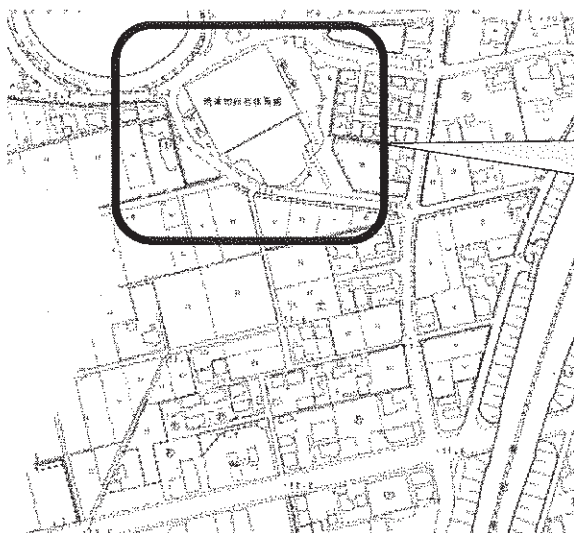
参加要請 団体	訓練イメージ
病院 自主防災会	トリアージ 「赤」患者搬送

# 焼津市訓練会場



## ⑬生活支援エリア

8:30~11:45



25 支援物資受取り・輸送訓練  
＜焼津市総合体育館  
シーガルドーム＞  
焼津市保福島1050

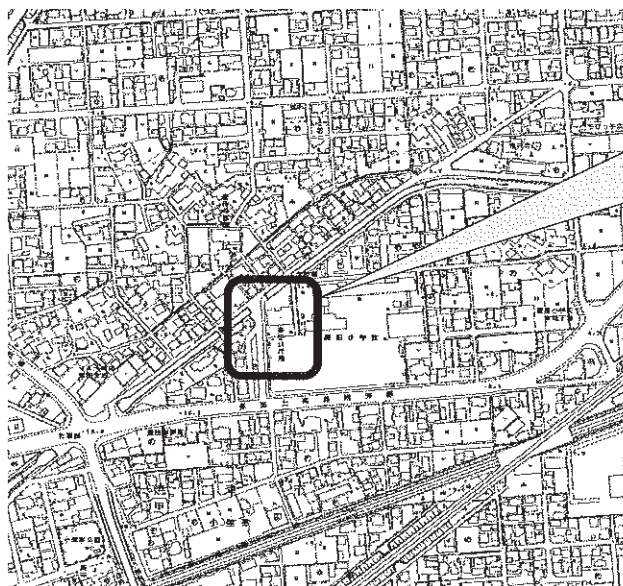
参加要請 団体	訓練イメージ
市 トラック協会  他	県拠点への受取 物資集積・配送

# 焼津市訓練会場



## ⑭被災判定エリア

8:30~11:30



26 被災建築物  
応急危険度判定模擬訓練  
  
＜豊田公民館ほか＞  
焼津市小屋敷258-1

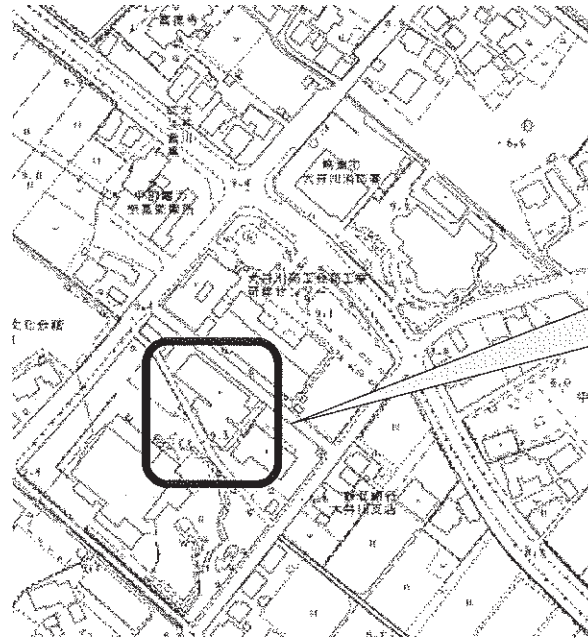
参加要請 団体	訓練イメージ
県・市 建築部局 民間応急危険 度判定士  他	被災想定建築物の 応急危険度判定

# 焼津市訓練会場



## ⑮ 検視・検案エリア

8 : 15 ~ 12 : 00



### 32 検視検案等訓練

<大井川公民館>  
焼津市宗高900

参加要請 団体	訓練イメージ
市 医師会 歯科医師会 警察 他	検視 遺体収容 遺体安置

# 藤枝市訓練会場



## 2 藤枝市立総合病院

住所：藤枝市駿河台4-1-11  
電話：054-646-1111

## 1 藤枝総合運動公園

住所：藤枝市原100  
電話：054-646-6100

## 3 藤枝市保健センター

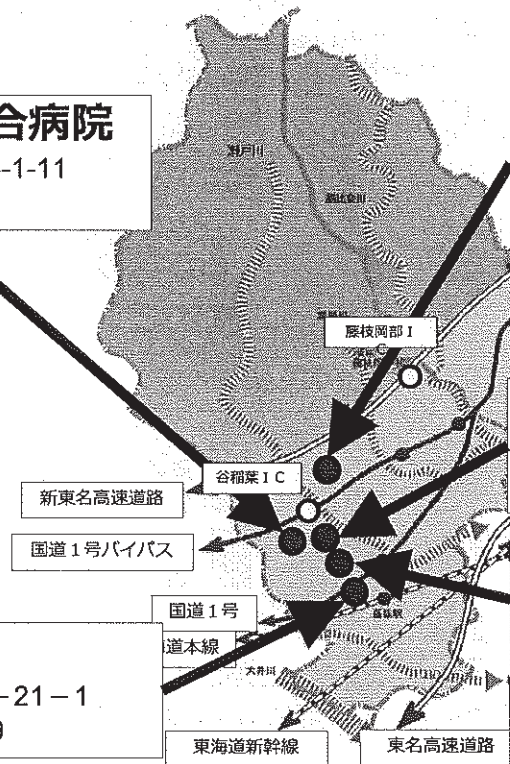
住所：藤枝市南駿河台1-14-1  
電話：054-645-1111

## 4 藤枝平成記念病院

住所：藤枝市水上123-1  
電話：054-643-1230

## 5 市民体育館

住所：藤枝市駅前3-21-1  
電話：054-641-1179



※その他、市内全域にて自主防災会による自助・共助訓練を実施

# 1 総合運動公園



★救出・救助エリア

★救護所エリア

多目的広場

サッカー場

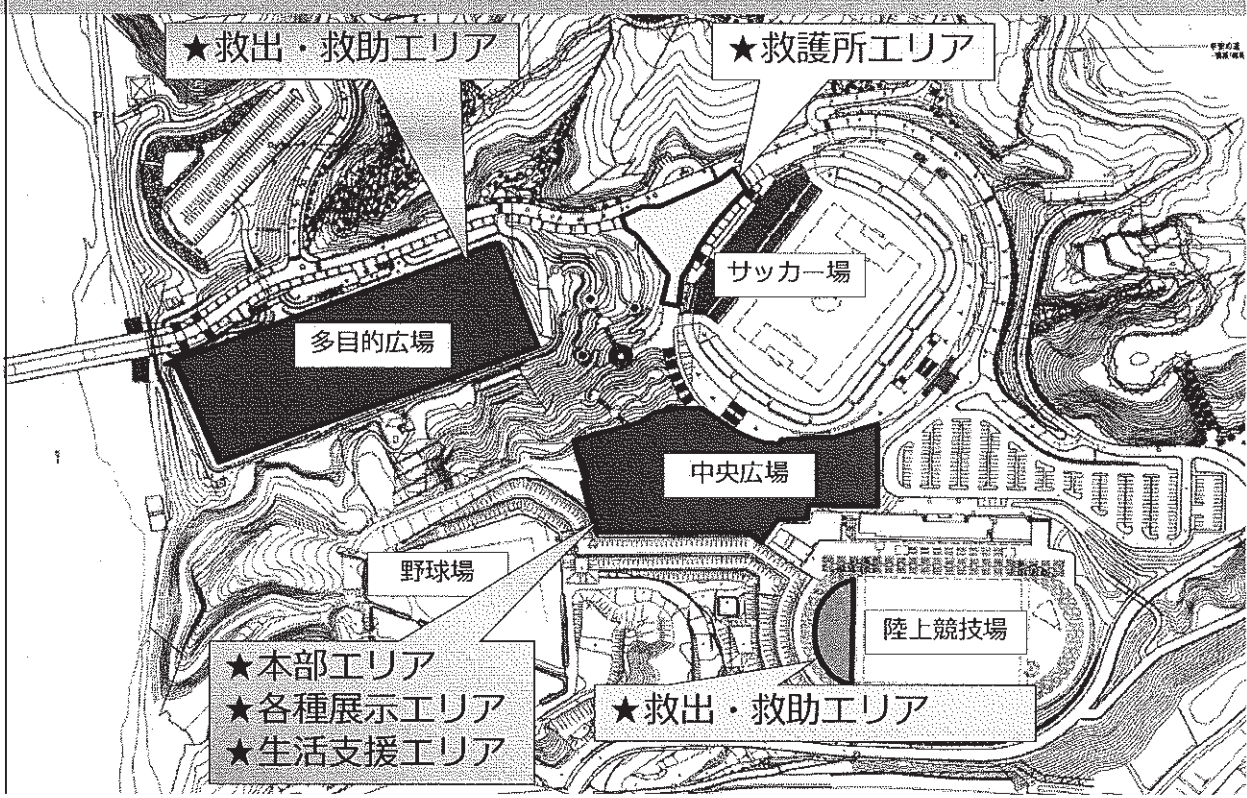
中央広場

野球場

陸上競技場

★本部エリア  
★各種展示エリア  
★生活支援エリア

★救出・救助エリア



# 1 総合運動公園



## 多目的広場

多目的広場

8:30~11:30

訓練内容	参加団体
<p><b>①救出・救助エリア</b></p> <p>応急架柱橋設置訓練                      道路啓開訓練                      救出・救助（倒壊家屋）訓練                      救出・救助（土砂埋没家屋）訓練                      救出・救助（車両多重事故）訓練                      患者搬送訓練                      災害対応資機材操作訓練                      静岡県警察現地災害警備本部設置訓練</p>	<p>陸上自衛隊                      国土交通省                      静岡県警察                      関東管区警察局静岡県情報通信部機動通信課                      志太消防本部                      藤枝市消防団                      自主防災会                      島田建設業協会                      藤枝建設業組合                      NPO法人災害救助犬静岡</p>

# 1 総合運動公園



## サッカー場

サッカー場

8:30~11:00

訓練内容	参加団体
<p><b>救護所エリア</b></p> <p>救護所開設運営訓練</p>	<p>航空自衛隊岐阜病院                      志太医師会                      藤枝歯科医師会                      藤枝薬剤師会                      県看護協会地区支部                      自主防災会                      藤枝市</p>

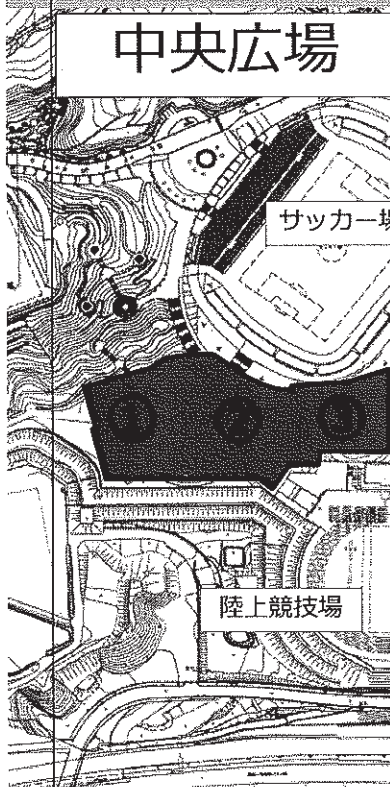


# 1 総合運動公園



## 中央広場

8:30~11:45



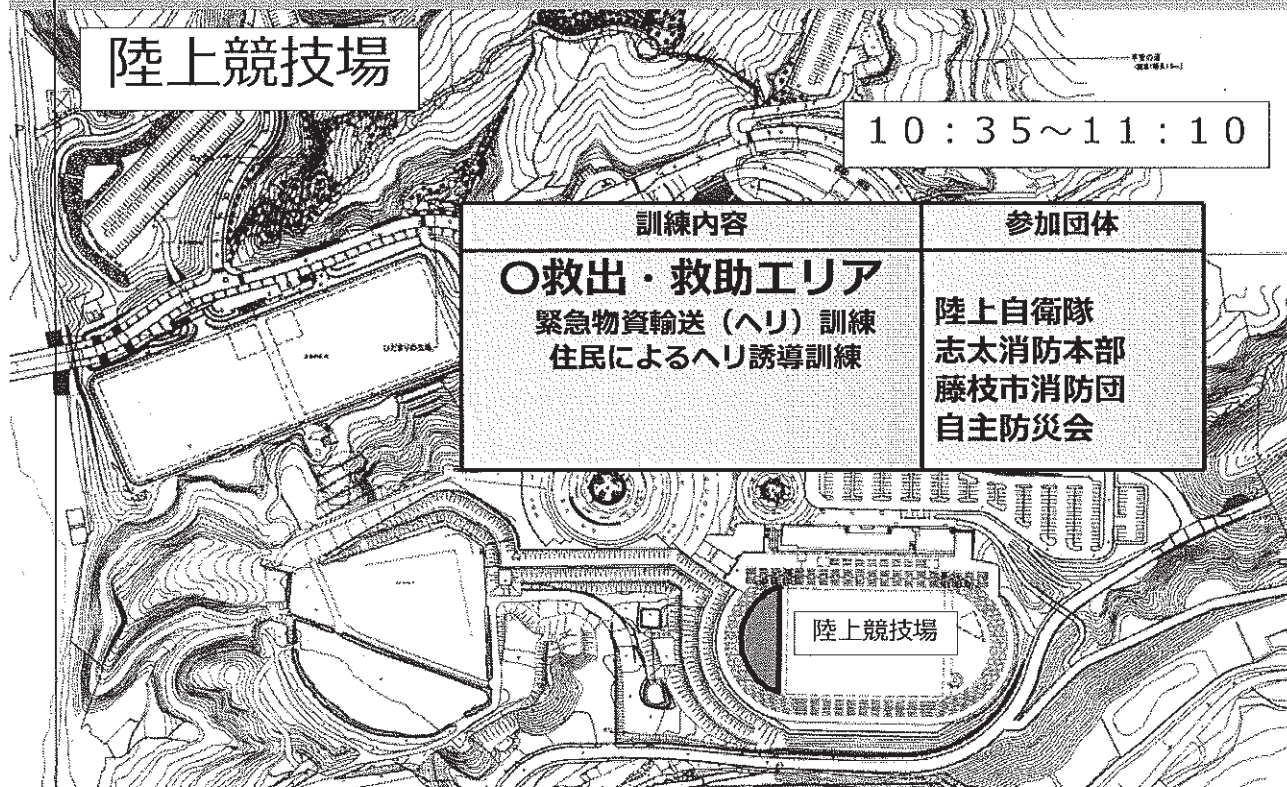
訓練内容	参加団体
<p><b>①本部エリア</b> 警備指揮本部設置・運営訓練 被害情報収集・伝達訓練 ※一部多目的広場で実施</p> <p><b>②各種展示エリア</b> 各種展示体験訓練</p> <p><b>③生活支援エリア</b> 生活支援(炊き出し)訓練 支援物資輸送訓練 【焼津市・藤枝市連携訓練】 支援物資受取り・輸送訓練 ライフライン復旧訓練 (特設公衆電話開設訓練)</p>	<p>陸上自衛隊 国土交通省 静岡県警察 志太消防本部 藤枝市アマチュア無線防災ボランティア 静岡県トラック協会 NTT西日本静岡支店 自主防災会 防災関係事業所 各種関係機関 藤枝市</p>

# 1 総合運動公園



## 陸上競技場

10:35~11:10



訓練内容	参加団体
<p><b>○救出・救助エリア</b> 緊急物資輸送(ヘリ)訓練 住民によるヘリ誘導訓練</p>	<p>陸上自衛隊 志太消防本部 藤枝市消防団 自主防災会</p>

## 2 藤枝市立総合病院



藤枝市立総合病院

8:30~11:30

訓練内容	参加団体
○災害医療エリア 災害拠点病院運営訓練 ライフライン復旧訓練 (仮送電訓練) ライフライン復旧訓練 (ガス供給訓練)	静岡県 陸上自衛隊 中部電力 東海ガス 藤枝市立総合病院 医療関係機関

## 3 藤枝市保健センター



8:30~11:00

訓練内容	参加団体
○救護所エリア 医師会救護所開設運営訓練	日本赤十字社静岡県支部 志太医師会 藤枝市

平成27年度 静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練

## 4 藤枝平成記念病院



8:30~11:00

訓練内容

○災害医療エリア  
救護病院開設運営訓練

参加団体

藤枝平成記念病院  
藤枝市



平成27年度 静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練

## 5 市民体育館



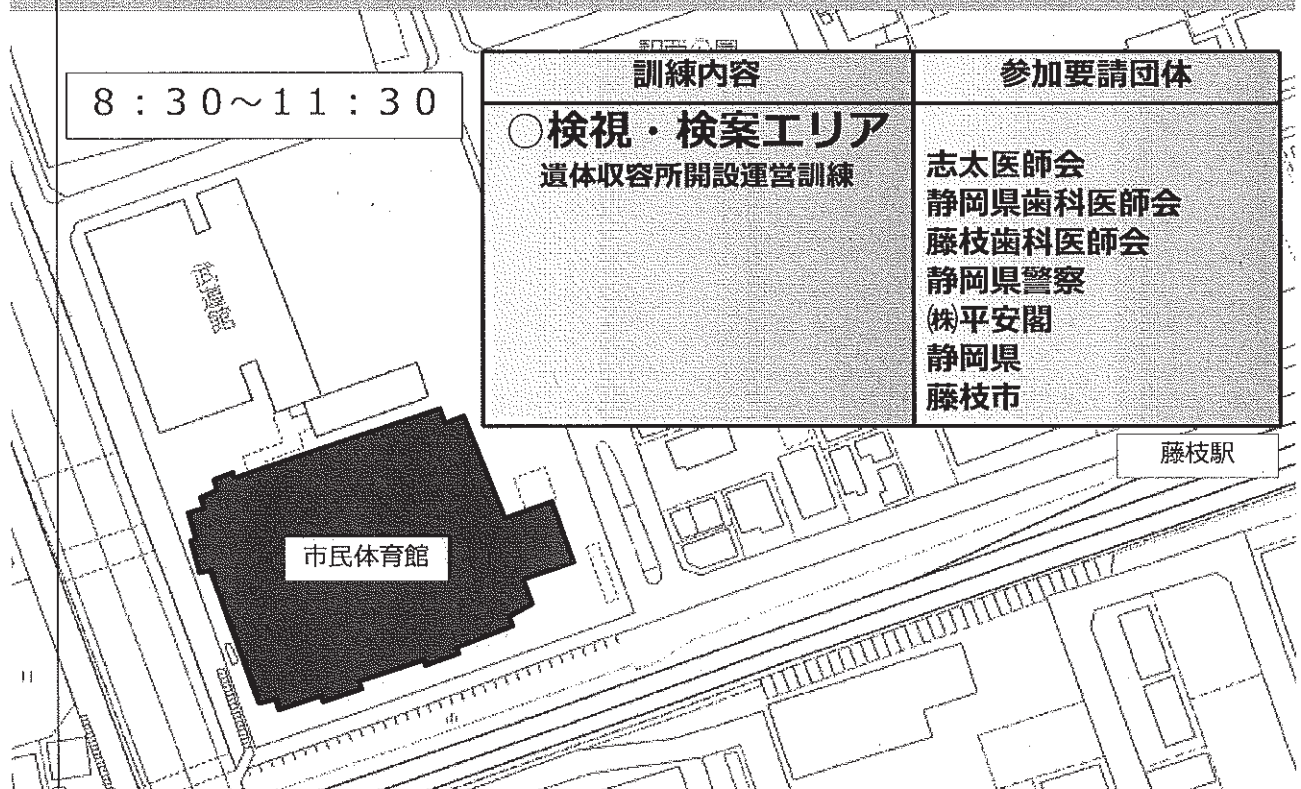
8:30~11:30

訓練内容

○検視・検案エリア  
遺体収容所開設運営訓練

参加要請団体

志太医師会  
静岡県歯科医師会  
藤枝歯科医師会  
静岡県警察  
(株)平安閣  
静岡県  
藤枝市



平成27年度 静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練

# ※滝沢ふれあい広場



滝沢ふれあい広場

訓練内容

参加団体

## ○救出・救助エリア

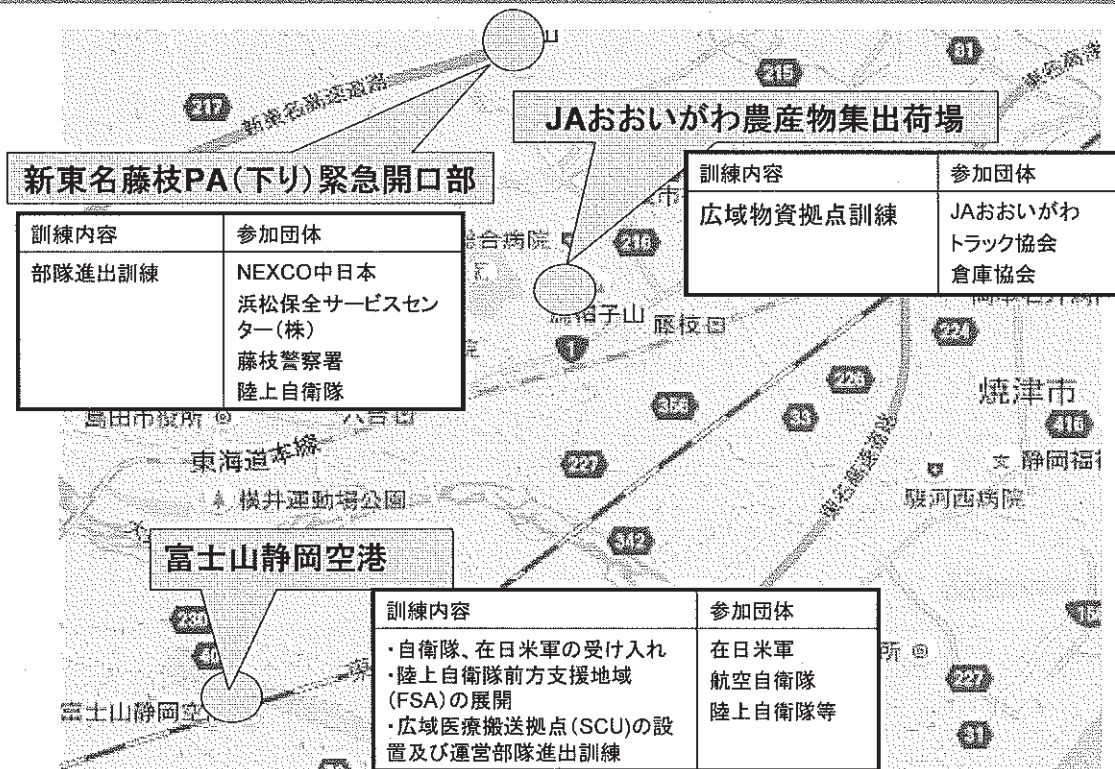
住民によるヘリ誘導訓練

陸上自衛隊  
藤枝市消防団  
自主防災会

9:50~10:20



平成27年度静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練  
県直轄訓練会場



<富士山静岡空港>

大規模な広域防災拠点としての運用を検証するため、自衛隊や米軍機等からの航空機による救援のための人員・物資の受入れ訓練、陸上自衛隊の支援部隊の展開、広域医療搬送のためのSCU運営訓練を実施します。

(航空機の発着、機能展開時間：午前8時30分～12時)

<広域受援>

【新東名藤枝PA(下り)緊急開口部】

県と中日本高速道路(株)は、今年3月、県内の高速道路の計36箇所のSA・PAを防災拠点として活用するための協定を締結したことから、今回初めての試みとしてPAの緊急開口部からの救援部隊の進出訓練を実施します。

(自衛隊車両及び警察車両の出発時間：午前7時45分)

※車両は、ぷらっとパークに停めてください

【JAおおいがわ農産物集出荷場】

焼津市、藤枝市と連携し、県広域物資拠点の運営訓練を実施します。

今回の訓練は、国の南海トラフ応急対策活動計画に基づくプッシュ型支援を想定した初めての実践訓練です。

(実動時間：午前9時30分～11時)

## 4 防災週間において県内市町 で実施する総合防災訓練

## 市町における総合防災訓練の概要

### 1 実施日

	実施市町数	備考
8月30日(日)	18	沼津市、島田市、焼津市、藤枝市、袋井市ほか
8月31日(月)	1	下田市
9月1日(火)	13	富士宮市、富士市、静岡市ほか
9月2日(水)	0	
9月3日(木)	0	
9月4日(金)	1	磐田市
9月5日(土)	0	
その他	2	御殿場市、浜松市
合計	35	

実施市町数・・・当該日をメインの実施日とする市町の数

### 2 参加団体数・人数

#### (1) 実施日別

	団体数	人数
8月30日(日)	2,618	411,223
8月31日(月)	38	9,234
9月1日(火)	1,576	249,927
9月2日(水)	17	3,153
9月3日(木)	31	14,678
9月4日(金)	38	21,691
9月5日(土)	20	2,104
その他	924	172,998
合計	5,262	885,008

(参考) 平成26年度 実績

	団体数	人数
8月30日(土)	62	3,297
8月31日(日)	2,044	335,577
9月1日(月)	2,213	417,591
9月2日(火)	64	8,631
9月3日(水)	52	5,403
9月4日(木)	40	12,534
9月5日(金)	48	5,693
その他	928	102,388
合計	5,451	891,114

約89万人

#### (2) 実施機関別

	団体数	人数
防災関係機関	293	27,292
住民組織	3,308	495,029
学校	1,070	299,260
病院	54	7,234
社会福祉施設	170	10,348
企業等	311	43,503
その他	56	2,342
合計	5,262	885,008

(参考) 平成26年度 実績

	団体数	人数
防災関係機関	366	32,570
住民組織	3,048	448,237
学校	1,259	350,983
病院	120	7,656
社会福祉施設	222	13,545
企業等	379	36,242
その他	57	1,881
合計	5,451	891,114

防災関係機関・・・県、市町、警察、消防本部、消防団、自衛隊、海上保安庁ほか

# 県内各市町における自衛隊との連携訓練

静岡県・焼津市・藤枝市総合防災訓練  
8月30日 午前中  
富士山静岡空港、焼津市、藤枝市  
○各種救出救助訓練  
○民生支援訓練  
○医療救護訓練  
○津波避難訓練  
○孤立地域対策訓練  
等、各種訓練を実施  
【応援部隊】  
警察・山梨県広域緊急援助隊  
陸自・県内各自衛隊・第32普通科連隊等  
海自・県内各自衛隊  
海保・清水海上保安部  
米軍・在日米陸・空軍、海兵隊

沼津市総合防災訓練  
8月30日 午前中  
門池中学校  
○給食支援訓練  
【応援部隊】  
陸自・特科教導隊  
香陵グラウンド  
○担架搬送訓練  
【応援部隊】  
陸自・34連隊

富士宮市総合防災訓練  
9月1日 午前中  
富士宮市役所  
○本部運営訓練  
【応援部隊】  
陸自・34連隊

静岡市総合防災訓練  
8月31日 終日  
市内全域  
○情報収集訓練  
9月1日 午前中  
静岡市役所他  
○災対本部運営訓練  
【応援部隊】  
陸自・34連隊

富士市総合防災訓練  
9月1日 午前中  
富士市役所  
○災害時派遣体制  
【応援部隊】  
陸自・34連隊

島田市総合防災訓練  
8月30日 午前中  
島田第一小学校  
○救出救助訓練  
○負傷者搬送訓練他  
【応援部隊】  
陸自・34連隊

菊川市総合防災訓練  
8月30日 午前中  
菊川市役所  
○災対本部運営訓練  
【応援部隊】  
陸自・34連隊

湖西市新居地区自主  
防災会夜間防災訓練  
8月22日～23日  
新居中学校  
○防災基礎技術教育  
○防炎出し訓練  
【応援部隊】  
陸自・34連隊

浜松市総合防災訓練  
8月26日 午前中  
浜松市役所  
○災対本部運営訓練  
9月6日 午前中  
細江中学校(会場型)  
○資機材展示  
【応援部隊】  
空自・1空団

清水町総合防災訓練  
8月30日 午前中  
清水小学校  
○救護訓練  
【応援部隊】  
陸自・34連隊

函南町総合防災訓練  
8月30日 午前中  
かんなんみスポーツ広場  
○宿営体験訓練  
函南町役所  
○災対本部運営訓練  
【応援部隊】  
陸自・34連隊

裾野市総合防災訓練  
9月1日 午前中  
裾野市役所  
○本部運営訓練  
【応援部隊】  
陸自・34連隊  
富士教導団  
9月6日 午前中  
須山小学校  
○医療救護訓練  
【応援部隊】  
陸自・34連隊

御殿場市総合防災訓練  
8月27日 午前中  
御殿場市役所  
○本部運営訓練  
【応援部隊】  
陸自・34連隊・普教導

小山町総合防災訓練  
9月1日 午前中  
小山町役場  
○本部運営訓練  
【応援部隊】  
陸自・34連隊・普教導

熱海市総合防災訓練  
8月29～30日  
姫の沢公園ほか  
○通信確保訓練  
○孤立地区対策訓練  
【応援部隊】  
陸自・1戦車大隊

南伊豆長防炎キャンプ  
8月18日 午後  
南中小学校  
○土のう製作訓練  
○炊き出し訓練  
【応援部隊】  
陸自・1戦車大隊

※一部訓練については調整中



## 具体的な訓練事例

### (1) 図上訓練

市町	日時	場所	参加団体	参加人数	訓練内容
下田市	8月25日(火) 10:00~12:00	下田中学校	下田市(中学校職員を含む。)、静岡県、自主防災会	62	避難所となる中学校の教職員と避難想定自主防災会との避難所運営ゲーム(HUG)
河津町	9月1日(火)	逆川公民館	逆川区自主防災会	50	災害図上訓練(DIG)
沼津市	8月30日(日)	市営原町中団地	市営原町中団地自主防災会	30	協働による地域防災人づくりまちづくり事業によるDIG
富士宮市	8月30日(日)	源道寺区民館	源道寺区自主防災会	220	避難所運営ゲーム(HUG)の実施
	9月6日(日) 9:00~11:00	粟倉3区区民館	粟倉3区自主防災会	70	災害図上訓練(DIG)の実施
富士市	8月30日(日)	今宮公会堂	今宮自主防災会	30	中学生を対象としたDIG訓練
伊豆の国市	8月30日(日) 9:30~11:00	田中山公民館	田中山自主防災会	20	避難所運営ゲームHUG
小山町	9月1日(火)	総合文化会館	自主防災会	4	イメージTEN
焼津市	8月30日(日)	消防防災センター	市	108	災害対策本部運営訓練
浜松市	8月30日(日) 8:30~12:00	若林北第2子供運動場	若林町北自主防災隊、小学校、中学校	900	災害図上訓練(DIG)
	8月30日(日) 8:30~10:00	公会堂	南一丁目自主防災隊他2隊	269	避難所運営ゲーム(HUG)
磐田市	9月14日(月)	自治会公会堂	北島自治会	30	災害図上訓練(DIG)
袋井市	8月29日(土)	浅羽東公民館	浅羽東自主連合防災隊	30	HUG訓練
森町	8月7日(金)	町民生活センター	町職員	60	避難所運営ゲーム(HUG)

### (2) 地域の人材を活用した訓練

市町	日時	場所	参加団体	参加人数	訓練内容
下田市	9月1日(火) 8:30~11:30	須原地区集会所	須原地区自主防災会	50	元消防署職員による災害時資機材取扱講習
東伊豆町	9月1日(火) 8:30~	町内	伊豆レスキューバイク	10	孤立予想地区への医薬品、物資の搬送訓練。
	9月1日(火) 8:30~	町内自主防災会本部	アマチュア無線クラブ	20	アマチュア無線クラブ会員による自主防災会との情報収集・伝達訓練。
南伊豆町	9月1日(火) 8:00~	町内各所	自主防災会	37	自主防災会(各区長)との防災行政無線を用いた通信訓練
西伊豆町	9月1日(火) 8:30~11:30	仁科地区	2自主防・保健師	150	応急救護訓練
熱海市	8月30日(日) 8:30~	市いきいきプラザ、各自主防災会、医師会等	アマチュア無線ボランティア、自主防災会、医師会等	100	アマチュア無線による被害情報等の収集伝達訓練
富士宮市	8月30日(日) 8:00~12:00	浅間町公園	浅間区自主防災会	300	自主防災会所有の無線機を使用した情報伝達訓練
富士市	8月30日(日)	今泉農協駐車場	泉町自主防災会	30	ふじのくに防災士による防災講座
函南町	8月30日(日)	函南町役場他	アマチュア無線クラブ	13	アマチュア無線クラブ会員による情報収集・伝達
清水町	8月30日(日)	清水小学校	清水町災害ボランティアコーディネーター	30	災害クイズ
	8月30日(日)	清水小学校	自衛隊協力会、沼津市環境整備事業組合	33	パネル展示
長泉町	8月30日(日)	北小学校	アマチュア無線非常通信協力会	5	単位自主防災からの被害状況及び安否確認状況を集約。
浜松市	8月23日(日) 7:00~8:30	集会所	三和町自主防災隊	104	消防職員協力によるAEDを使用した応急救護訓練
磐田市	9月6日(日)	自治会公会堂	自治会	100	看護師経験者による三角巾の使い方
掛川市	8月30日(日) 9:30~	市役所他	バイクレスキュー隊	20	アマチュア無線とバイクを活用し市指定緊急輸送路の状況について情報収集を行う。
	8月30日(日) 9:45~	各広域避難所	自主防災会	1,142	複数の自主防災会が主体となって、広域避難所運営マニュアルに基づき、運営本部の立ち上げ、班長の選出、開設初期の行動確認、最優先実施内容の確認などの運営訓練
御前崎市	8月30日(日) 8:30~12:00	西側区やすらぎセンター 他	西側区自主防災会 他	380	消防団女性隊による心肺蘇生法(西側区、広沢区)
	8月30日(日) 8:30~12:00	佐倉二区防災センター 他	佐倉二区自主防災会 他	1,020	消防本部による応急手当(佐倉二区、朝比奈原、下朝比奈、下岬区、女岩区)

## (3) 中学生・高校生が参加する訓練

市 町	日 時	場 所	参加団体	参加人数	訓練内容		
					うち中学生	うち高校生	
東伊豆町	9月1日(火) 9:00~	町内	11自主防災会、 消防団	2,397	294	20	可搬ポンプ及び消火器による消火訓練、炊き出し訓練、AED操作訓練、要配慮者避難支援、防災用テント、仮設トイレ設置。海上脱出訓練(大川区のみ)
河津町	9月1日(火)	町内各所	23地区自主防	2,700			避難訓練、消火訓練、資機材操作訓練等
松崎町	9月1日(火) 8:30~12:00	町内	35自主防災会		193		避難訓練、初期消火訓練
西伊豆町	9月1日(火) 8:30~11:30	各自主防訓練 場所	22自主防	500	30	20	防災テントの設置、炊き出し訓練、初期消火訓練など
沼津市	8月30日(日)	門池中学校 香陵グラウンド	門池地区及び第四地 区西連合自主防災会	1,300	50	50	応急救護訓練、初期消火訓練、非常食炊出し訓練
熱海市	8月30日(日) 8:30~	各小中学校体 育館、グラウンド	全自主防災会	1,800	200	50	避難訓練、津波避難訓練、避難所入所・受付訓練、イメージトレーニング、応急手当訓練、初期消火訓練、炊き出し訓練、救護所設置訓練
富士宮市	9月6日(日) 9:00~11:00	各町内会	内房1区自主防災 会	73	5		中学生を入れての消火訓練。各班別避難訓練。
	8月30日(日) 8:00~12:00	下条下区区民 館	下条下区自主防 災会	200	30		防災クイズの実施。炊き出し訓練。
伊東市	9月1日(火) 9:00~12:00	伊東市立門野 中学校	鎌田区連合自主 防災会	500	50	50	シェイクアウト訓練、初期消火訓練、炊き出し訓練 等
	9月1日(火) 9:00~12:00	市内	118自主防災会	9,940	950	250	避難訓練、初期消火訓練、応急救護訓練等
富士市	9月1日(火)	中丸丘公園	中丸丘自主防災 会	40	30	10	炊き出し訓練等
伊豆市	8月30日(日) 8:30~12:00	土肥南体育館	八木沢連合区	400	16	10	避難訓練、負傷者搬送訓練、トリアージ訓練、消火 訓練、炊き出し訓練、資機材操作訓練
	8月30日(日) 8:30~12:00	市内	95自主防災会	9,100	484	290	可搬ポンプ操作訓練、水消火器による消火訓練、 炊き出し訓練、資機材操作訓練、応急救護訓練
伊豆の国市	8月30日(日) 8:30~11:50	山木グリーン 公園	山木自主防災会	470	30	10	消火訓練(消火栓、可搬ポンプ)、炊き出し訓練な ど
清水町	8月30日(日)	清水町内全域 (中徳倉区以外)	自主防災会	4,400	900	200	消火訓練、炊き出し訓練など
長泉町	8月30日(日)	各自主防災会	自主防災会	不明			各自主防災会において、参加した中学生を対象に 初期消火訓練を実施予定
島田市	8月30日(日) 9:00~12:00	島田第一小学 校	2自主防災会	1,000	146		初期消火訓練、炊出し訓練、搬送訓練
	8月30日(日) 8:00~12:00	市内全域	48自主防災会	10,600	750	480	初期消火訓練、炊出し訓練、搬送訓練
焼津市	8月30日(日)	市内全域	78自主防災会	51,000	2,500	1,000	津波避難、初期消火、炊き出し、資機材操作、安否確認 方法の検証(訓練最重要項目)、避難所運営など
吉田町	8月30日(日)	日の出公民館 外11会場	北区第2自主防 災会	5,400	440	250	
浜松市	8月22日(土) 19:00~20:30	公民館広場	神田町自主防 災隊	50	30	20	資機材取扱訓練
	8月30日(日) 7:00~9:30	駐車場	白羽町自主防 災隊	70	50	20	救出・救助・搬送訓練
磐田市	8月30日(日) ~9月6日 (日)	各自治会公会 堂等	各自治会	24,424	1,234	234	可搬ポンプによる放水訓練、炊き出し訓練
掛川市	8月30日(日) 9:45~	上張公会堂 2広域避難所	市赤十字奉仕団 自主防災会	102	27		掛川市赤十字奉仕団と自主防災会による炊き出 し訓練
袋井市	8月30日(日) 8:30~	市内	151自主防災隊	4,100	2,200	1,900	避難訓練、消火訓練、炊き出し訓練、資機材操作 訓練等
湖西市	9月1日(火) 8:00~12:00	市内各地	60自主防災会	1,700	1,700		避難訓練、負傷者搬送訓練、消火訓練、炊き出し 訓練、資機材操作訓練など
御前崎市	8月30日(日) 8:30~12:00	池新田地区最 終避難地 他	全自主防災会	355	50	30	初期消火訓練、応急手当訓練、炊き出し訓練など
森町	8月14日(金)	町民生活セン ター	中学生・高校生	35			避難所運営ゲーム(HUG)

## (4) 夜間訓練

市 町	日 時	場 所	参加団体	参加人数	訓練内容
富士宮市	8月29日(土) 19:00~20:00	三園平区民館	三園平区自主防 災会	98	夜間の震災を想定し、夜間の本部設置、救命救護、消火、情報伝達、警 備、要介護者の状況把握、避難所開設などの訓練
富士市	8月30日(日)	西本通り公会 堂	西本通り自主防 災	60	夜間の避難誘導訓練
	9月1日(火)	富士緑道旧堅 堀駅広場	中島下区	230	避難誘導訓練・初期消火訓練・情報収集安否確認
御殿場市	8月29日(土) 18:00~21:00	柏ノ木区コミ ニティ供用施設	柏ノ木区自主防 災会	40	区本部運営訓練
清水町	8月30日(日)	中徳倉区	中徳倉区自主防 災会	200	避難訓練・救助訓練
島田市	9月6日(日) 18:00~20:30	新田町	新田町自主防 災会	150	初期消火訓練、資機材取扱訓練
	8月30日(日) 18:30~20:30	元島田東等	元島田東、相賀、番 生寺自主防災会	720	避難路確認訓練、初期消火訓練、炊出し訓練等

浜松市	9月5日(土) 19:00~21:00	集会場	飯田町上組自主 防災隊	115	自主防災隊運営本部の開設訓練
	9月6日(日) 19:00~20:00	安間町公会堂	安間町自主防災 隊	116	防災研修会
磐田市	9月5日(土)	同右地区	鎌田地区自治会	100	夜間発災を想定した地域安全確認
袋井市	8月29日(土) 16:00~	浅羽東公民館	浅羽東自主連合 防災隊	30	避難所宿泊訓練

(5) 事業所が行う訓練

市 町	日 時	場 所	参加団体	参加人数	訓練内容
河津町	9月1日(火)	町内宿泊施設	観光協会	100	情報伝達訓練等
富士宮市	9月1日(火) 7:40~10:00	事業所駐車場	市内ガス事業者	70	本部設営、炊き出し、緊急輸送、施設点検、機材撤収、消火等の訓練
伊東市	9月1日(火) 9:00~12:00	伊東市立門野 中学校	ライフライン各社	20	災害時におけるライフラインの対応や防災資機材等の展示
	9月1日(火) 9:00~9:10	市内	各事業所	600	シェイクアウト訓練
富士市	9月8日(火)	八代町12-12	マルハン吉原店	16	避難誘導方法の確認等
	6月30日(火)	中央自動車学 校	中央自動車学校	18	災害発生時の情報伝達方法の確認
磐田市	防災旬間内	各所	各企業	33,350	屋外退避訓練など
掛川市	8月30日(日) 9:45~	上張公会堂 2広域避難所	市内建設(事)業 協同組合	33	応援協定に基づく市からの要請により、市内3建設(事)業協同組合が各会場にて重機を用いて倒壊家屋により通行不能となった道路の啓開訓練や、池の洗滌防止訓練を実施する。

(6) 社会福祉施設が行う訓練

市 町	日 時	場 所	参加団体	参加人数	訓練内容
富士宮市	9月4日(金) 9:30~10:30	市内グループ ホーム	市内グループホー ム	38	避難訓練、AED操作、自家発電機使用、炊き出し等
富士市	9月1日(火)	みずほ在宅複 合ケアセンター	みずほ在宅複合ケ アセンター	48	職員参集訓練、利用者の避難誘導、消防設備点検等
	9月1日(火)	富士見台リズ ム保育園	富士見台リズム保 育園	320	避難訓練、引渡し訓練、施設設備点検等
清水町	8月30日(日)	清水町内介護 施設	柿田川ホームなど	3	災害対策本部との無線通信訓練
小山町	8月26日(水)	平成の杜	町防災課、自主防、消防、 平成の社入所者及び職員	125	入所者の避難訓練(夜間)
掛川市	8月30日(日) 9:45~	市内福祉施設	25協定締結事業 者	34	災害時要援護者を受け入れる「福祉避難所」開設のため訓練を行う。福祉避難所開設に 関する25協定締結事業者等(39施設)へ、受け入れ可能人数等について確認を実施。
菊川市	8月28日(金) 13:00~17:00	菊川市総合保 健福祉センター	菊川市社会 協議福祉会 他	100	菊川市社会福祉協議会災害対策本部設置訓練、職員緊急連絡伝達訓練
	8月29日(土) 9:00~13:00	菊川市総合保 健福祉センター	菊川市社会 協議福祉会 他	200	「災害ボランティア支援本部」立上げ・運営訓練、情報収集連携訓練、生活 基盤整備訓練

(7) 医療施設が行う訓練

市 町	日 時	場 所	参加団体	参加人数	訓練内容
河津町	9月1日(火)	河津浜病院	河津浜病院	180	情報の収集と伝達、避難誘導等
富士市	8月8日(土)	川成新町250	池辺クリニック	50	電力復旧訓練
	9月16日(水)	聖隷富士病院	聖隷富士病院	30	対策本部の立ち上げ、初期消火、負傷者の搬送
清水町	8月30日(日)	沼津商業高校 清水中学校	沼津医師会など	100	トリアージ訓練、負傷者搬送訓練など
島田市	8月30日(日) 9:00~12:00	島田第一中学 校	島田市医師会 ボランティアナース		救護所開設訓練、負傷者トリアージ訓練等
磐田市	防災旬間内	各所	各医療機関	33,350	屋外退避訓練など

(8) その他、特色のある訓練

市 町	日 時	場 所	参加団体	参加人数	訓練内容
東伊豆町	9月1日(火) 9:00~	大川港	自主防災会、漁業 関係者		1自主防災会で隣市の漁業関係者と協定を結び、観光客等が町外に脱出 するため、漁船による海上脱出訓練を実施。
	9月1日(火) 9:00~	北川区	自主防災会		(家族全員が無事の場合)各戸の玄関先に黄色いハンカチを掲げ、安否 確認をする訓練を実施。
南伊豆町	9月1日(火) 13:00~16:00	南伊豆町役場	保健協力委員、民生児童 委員、防災委員、消防団 員	100	地震防災アドバイザーによる講演会、炊き出し等の実践訓練、防災用品の展 示
西伊豆町	9月1日(火) 8:30~11:30	仁科、田子、安 良里、宇久須	4自主防・消防署	300	AED講習
伊東市	9月1日(火) 9:00~9:10	市内	自主防災会、事業 所等	11,000	伊東市シェイクアウト訓練

富士市	9月1日(火)	柳島公園	柳島自主防災会	270	外国人が参加する訓練、地元企業と協同した訓練
	9月1日(火)	田端町旧公会堂 跡地・新公会堂	田端町	100	安否確認訓練(安否確認カード使用)
裾野市	9月6日(日) 8:45~11:00	須山小学校	自主防災会(22)、 医師会、行政等	約300	市内で震度6弱の突発型地震が起きたことを想定し、救護所を設置するもの。自主防災会には傷者役や救護所開設を、医師会等にはトリアージをしてもらい、それぞれの視点で検証を行う。市民に災害時医療機関の体制や救護所運営、トリアージの流れについて広く周知する目的で実施する。
焼津市	8月30日(日)	総合福祉会館	社協、災害VC	30	災害ボランティア本部情報伝達訓練
磐田市	8月30日(日)	同右内	西貝塚自治会	300	自治会独自に作成した防災マニュアル検証訓練
菊川市	9月6日(日) 8:00~12:00	おがさセントラル パーク 他	平川地区 14自主防災会 他	500	避難誘導訓練、情報収集訓練、消火訓練、炊き出し訓練、救急訓練 等
森町	8月30日(日)	旭が丘中学校	自主防災会、町職員、 県、保健所	100	避難所資機材取扱い訓練及びペット同行避難訓練(自主防災会と町職員の合同訓練)

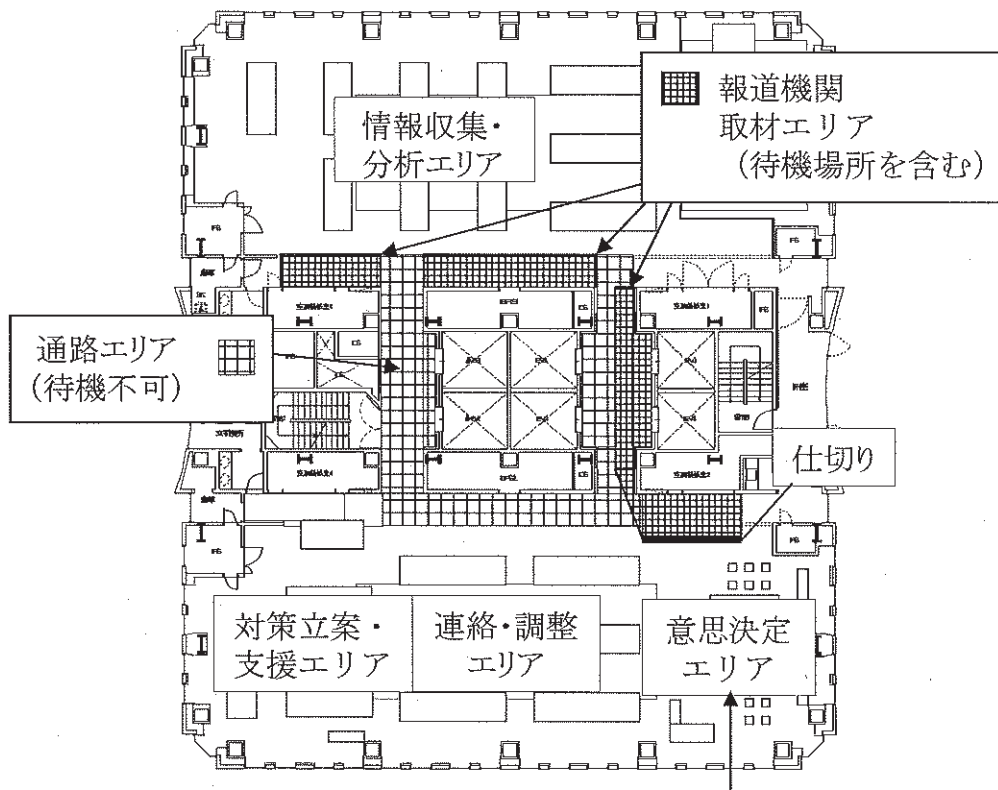
# 5 訓練会場等での 取材上の注意点

# 本部運営訓練（8月26日）

## 取材に関するお願い

### 1 取材場所

別館5階危機管理センター内でテレビカメラ・写真撮影等をする場合は、下図の「報道機関取材エリア」（青色カーペットの部分、仕切りを設置します）でお願いします。茶色カーペット部分は防災要員活動エリアですので、立ち入らないでください。



本部員会議は、意思決定エリアで実施します。

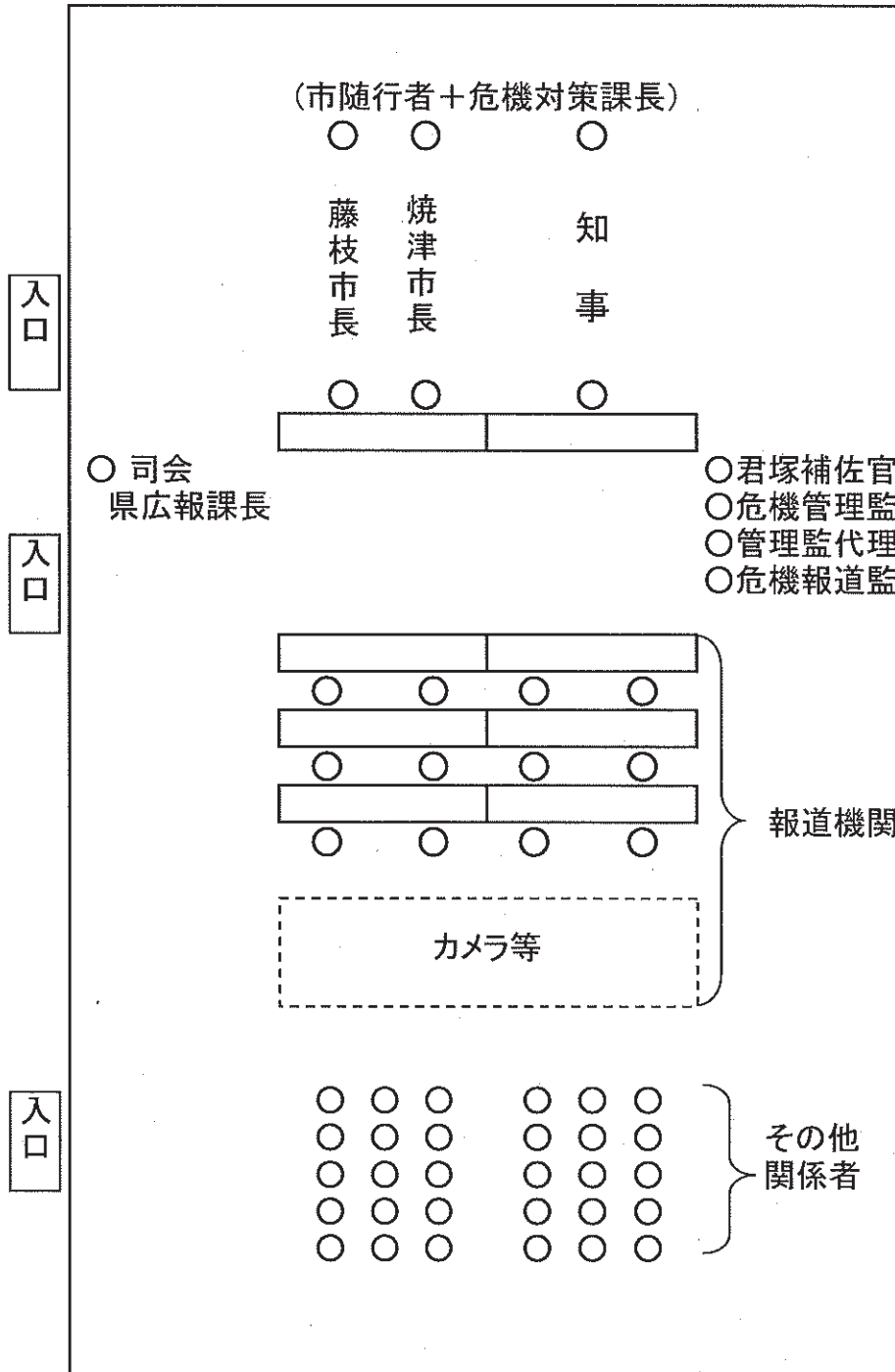
### 2 注意事項

- (1) 報道関係者であると分かる腕章等を着用してください。
- (2) 取材は訓練の支障とならないよう留意願います。特に訓練中は訓練参加者への取材・インタビューは御遠慮ください。

# 実動訓練（8月30日） 合同記者会見

日時：平成27年8月30日(日)12:45～13:15

場所：藤枝市総合運動公園サッカースタジアム 1階(カメラマン・プレス室)



次第	時間	内容
	12:45～	訓練全体について(県知事)(3分)
	12:49～	焼津市訓練について(焼津市長)(3分)
	12:52～	藤枝市訓練について(藤枝市長)(3分)
	12:55～	質疑応答(20分)

## 藤枝総合運動公園の駐車場使用について

藤枝総合運動公園の報道機関の駐車場については、同運動公園第1駐車場を御利用いただけますが、台数に限りがあることから、事前にご連絡をお願いいたします。

駐車場をご利用の報道機関の方は、本紙に必要事項を記入し、8月26日(水)までに、FAXで送信いただくか、本紙のコピーを危機対策課までご持参いただき、お申し込みください。

- 駐車場の位置  
別添のとおり
- 駐車場に到着の際は、入口にいる係員に報道関係者である旨をお伝えください。
- 報道関係者であると分かる腕章等を着用してください。

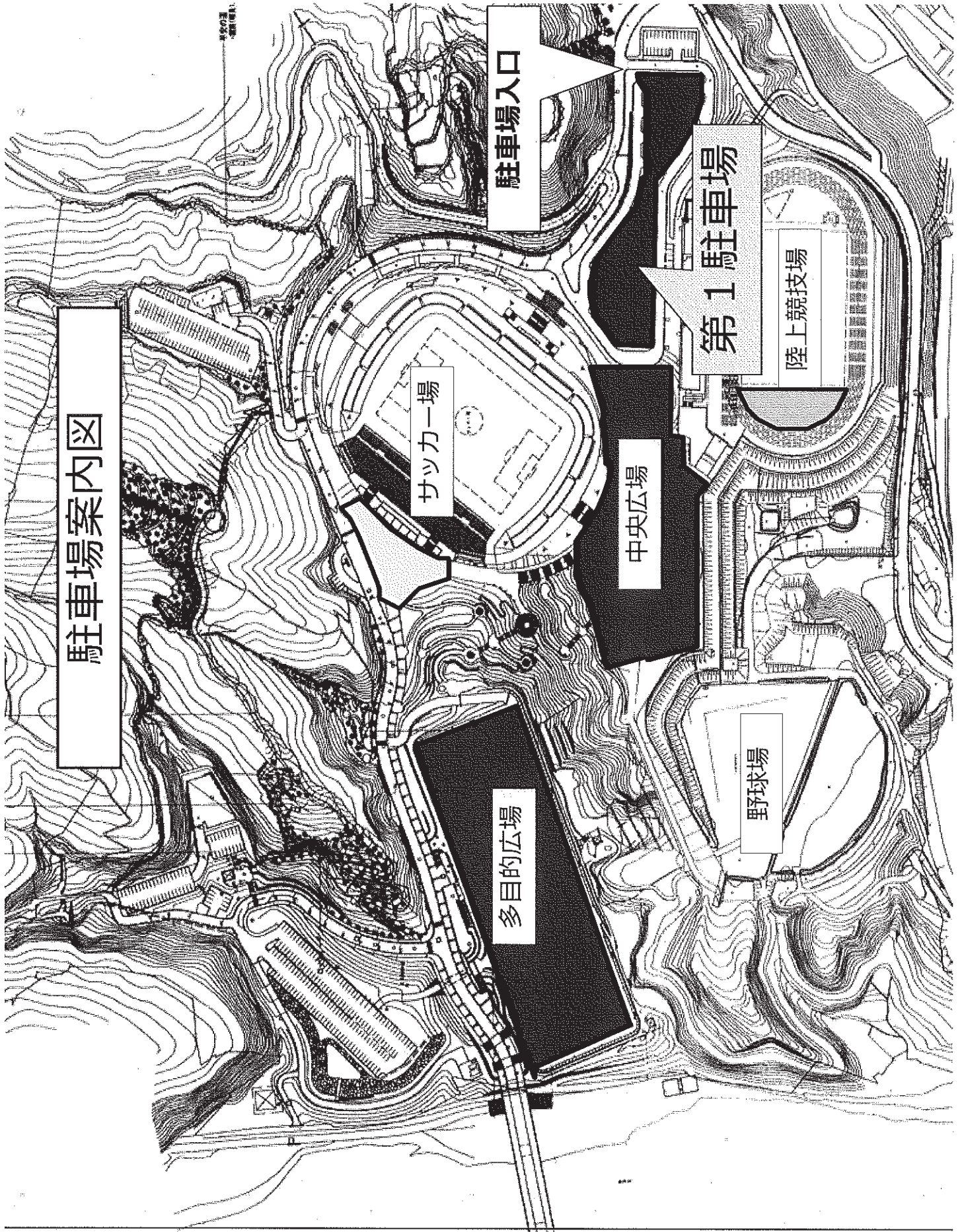
### 【駐車場使用申し込み事項】

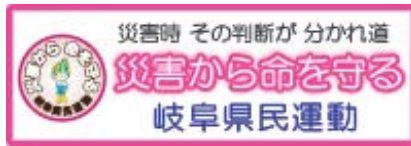
御社名 (本件連絡先)	(電話 担当 )
駐車場必要台数 (車種)	台
備考	

担 当 危機対策課 堀 中野  
電 話 054-221-3729  
FAX 054-221-3252 【送付先】



# 駐車場案内図





平成27年8月26日（水） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号（内線）
防災課	防災企画係	柴田・野崎	内線 2746 直通 058-272-1125 FAX 058-278-2522

## 平成27年度岐阜県総合防災訓練について

南海トラフ巨大地震による超広域災害を想定した県総合防災訓練を、8月30日（日）に実施します。国、県、市町村のほか、自衛隊、警察等の関係機関の参加のもと、発災直後の初期対応を中心とした緊急対策チームのブラインド型課題対応訓練や、関係機関連携による実働訓練を実施し、応急活動体制の連携強化及び大規模災害時における対応力の強化を図ります。

### 記

- 1 日 時 平成27年8月30日（日） 7:00～12:00
- 2 場 所 県災害対策本部（県庁4階常設災害対策本部スペース）  
羽島市、本巣市、山県市各訓練会場（詳細は下記「3（2）」参照）

### 3 訓練のポイント

#### （1）県災害対策本部運営訓練〔県庁〕

- ①県災害対策本部員会議の運営訓練（知事出席）〔県庁4階特別会議室〕  
◇第3回本部員会議【10:30～11:00】  
・地震発生から約10時間後における被害状況を踏まえた追加支援の方針等決定  
※第1回、第2回の本部員会議は仮想で実施
- ②緊急対策チーム図上訓練〔県庁4階災害情報集約センター、外部機関要員室〕  
・被害状況の把握、関係機関への応援要請・活動調整等の図上訓練を実施  
※ブラインド型課題対応訓練
- ③職員安否状況確認訓練  
・地震発生の想定時間に全職員へメールを配信し、安否や参集の可否を確認
- ④県リエゾン（\*）派遣等による情報伝達訓練（羽島市、山県市、県庁）  
・現地の状況を把握することが困難であることを想定し、県からリエゾンを派遣して衛星電話等による通信訓練を実施。あわせて、アマチュア無線を利用した情報収集訓練を実施。  
（協力機関：日本アマチュア無線連盟岐阜県支部、（株）NTTドコモCS東海、（株）NTT西日本岐阜支店）  
（\*）リエゾン：災害対策現地情報連絡員

## (2) 市町村及び災害協定締結機関等と連携した実働訓練〔羽島市、本巣市、山口市〕

同日開催の市町村総合防災訓練と連携し、防災ヘリ、県警、自衛隊による救出救助訓練や、災害協定締結機関等の協力により通信訓練、救援物資輸送訓練等を実施

(※各訓練会場及び訓練内容・時間については「6 スケジュール」及び「別紙」を参照)

### ① 住民避難訓練 (羽島市、山口市)

・住民が安全に避難するため、県警、市消防団、県警警備協会等による避難誘導支援や交通規制を実施。

・羽島市においては愛玩動物同行避難訓練を実施 (竹鼻中学校会場)。

### ② 救援物資輸送訓練 (羽島市、本巣市)

・被災地への支援物資輸送訓練を実施。

(協力機関：岐阜県トラック協会)

### ③ 県防災ヘリ (若鮎Ⅲ)・自衛隊ヘリによる救助訓練 (羽島市、本巣市、山口市)

・県防災ヘリ及び自衛隊ヘリによるホイスト救助訓練を実施。

### ④ 倒壊家屋及び車両からの救助訓練 (羽島市、山口市)

・県警及び自衛隊による、倒壊家屋や事故車両からの救助訓練を実施。

・山口市においては、救助犬による捜索活動訓練を実施。

(協力機関：ジャパンケネルクラブ)

### ⑤ 炊き出し訓練 (羽島市)

・避難者に対する炊き出し訓練を実施。

(協力機関：(株)サガミチェーン (福寿小学校会場))

## (3) シェイクアウト訓練〔県内各地〕

・事前に県民に参加を呼びかけ、南海トラフ巨大地震が発生した想定で、机の下に隠れたり身をかがめるなどの身の安全を守る行動を実施

事前申込み <http://www.shakeout.jp/event/gifu/>

## 4 参加機関

県、警察本部、羽島市、山口市、本巣市、陸上自衛隊第35普通科連隊、自衛隊岐阜地方協力本部、航空自衛隊岐阜基地、羽島市消防本部、山口市消防本部、本巣消防事務組合消防本部、国土交通省中部地方整備局、国土交通省中部運輸局、岐阜地方気象台、富山県、応援協定締結機関 ((一社) 岐阜県トラック協会、(一社) ジャパンケネルクラブ、(一社) 日本アマチュア無線連盟岐阜支部、(株)サガミチェーン)、(株)NTTドコモCS東海、(株)NTT西日本岐阜支店

## 5 その他

・訓練当日、大規模災害が発生した、あるいは発生するおそれのある場合や、県内の気象状況等により訓練を中止することがあります。その際は当日朝6時までに別途ファクシミリにより各社へ連絡します。

・当日の連絡先 県災害対策本部：防災課 058-272-1125

6 スケジュール（8月30日） ※実時間とは別に、訓練想定時間を設定し実施

実時間	県庁
7:00	<p>◆南海トラフ地震発生（県内最大震度6弱）</p> <p><b>県災害対策本部自動設置</b></p> <p>【訓練ポイント】（7:00）                      (1)③職員安否状況確認訓練</p> <p>【訓練ポイント】（7:00）                      災害情報集約センター 情報収集訓練</p>
7:30	<p>（仮想）第1回災害対策本部員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○被害状況報告</li> <li>○指示事項                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・被害情報の収集</li> </ul> </li> </ul>
8:00	<p>【訓練ポイント】（8:00～）</p> <p>(1)④県リエゾンによる情報伝達訓練                      （県庁（岐阜支部）⇄羽島市、山県市）</p>
8:20	<p>（仮想）第2回災害対策本部員会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○被害状況報告</li> <li>○協議指示事項                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急対策チームの設置決定</li> <li>・関係機関への応援要請決定</li> </ul> </li> </ul>
8:30	<p>【訓練ポイント】（8:30～10:00）</p> <p>(1)②緊急対策チーム図上訓練                      （ブラインド型課題対応訓練）</p>
10:30	<p>【訓練ポイント】</p> <p>第3回災害対策本部員会議（知事出席）                      ※10:30～11:00</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○被害状況報告</li> <li>○県警、自衛隊等の部隊活動状況報告</li> <li>○協議指示事項                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・各緊急対策チーム検討状況</li> <li>・追加支援の対応協議 等</li> </ul> </li> </ul>
11:00	県庁訓練終了

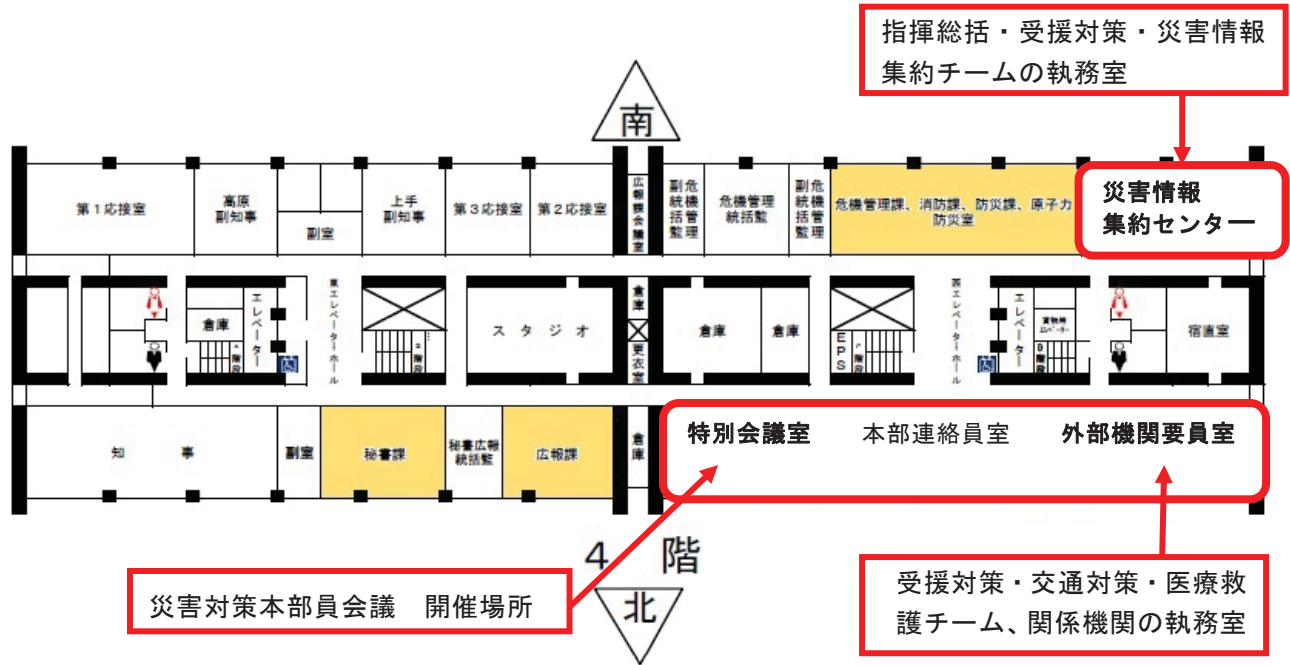
実時間	市実働訓練（※時間は目安）
7:05	<p>【羽島市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民誘導訓練</li> <li>・避難訓練</li> <li>・愛玩動物同行避難訓練（竹鼻中）</li> </ul>
8:30	<p>【羽島市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県警による事故車両からの救助訓練（竹鼻中）</li> <li>・自衛隊による倒壊家屋からの救助訓練（中央中）</li> <li>・県トラック協会による物資搬送訓練（羽島市民会館）</li> <li>・自衛隊ヘリによる救助訓練、炊き出し訓練（福寿小） 等</li> </ul>
10:05	<p>【山県市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害救助犬捜索訓練、自衛隊ヘリによる救助訓練、県警による倒壊家屋からの救助訓練 等</li> </ul>
10:30	<p>【本巣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県トラック協会による物資搬送訓練</li> </ul>
11:00	<p>【本巣市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県防災ヘリによる救助訓練、自衛隊ヘリによる偵察訓練 等</li> </ul>
12:00	実働訓練終了

**訓練会場**

**1 県災害対策本部運営訓練**

■訓練会場：県庁4階常設災害対策本部スペース

【県庁4階平面図】



**2 市町村及び災害協定締結機関等と連携した実働訓練 [羽島市、本巣市、山県市]**

(会場及び訓練内容)

【羽島市】

- ・竹鼻中学校（羽島市竹鼻町 3176 番地）[愛玩動物同行避難訓練、車両からの救助訓練等]
- ・中央中学校（羽島市竹鼻町飯柄 505 番地）[倒壊家屋からの救助訓練等]
- ・福寿小学校（羽島市福寿町本郷 1096 番地）[へりによる救助訓練、炊き出し訓練等]
- ・羽島市民会館（羽島市福寿町浅平 3-25）[救援物資輸送訓練]

【本巣市】

- ・本巣市役所（本巣市文殊 324 番地）[救援物資搬送訓練、へりによる救助訓練等]

【山県市】

- ・美山中学校（山県市富永 64）  
[災害救助犬による搜索訓練、へりによる救助訓練、倒壊家屋からの救助訓練等]

平成 27 年 8 月 26 日

市政記者クラブ 様

緑政土木局路政部道路維持課  
担当 平尾、磯村  
TEL 972-2854

## (一社) 名古屋建設業協会との合同防災訓練について

下記のとおり、大規模地震災害に備えた訓練を実施します。

### 記

#### 1 目 的

南海トラフ巨大地震における広域かつ甚大な被害が予想される中、大規模災害に備え、本市をはじめ国、警察、協定業者である(一社)名古屋建設業協会(以下「名建協」という。)が相互に連携し、各機関の防災対策の役割確認のため訓練を実施し、連携体制の強化を図る。

#### 2 訓練日時

平成 27 年 8 月 30 日(日) 午前 8 時 30 分～10 時 00 分(予定)

雨天決行(午前 6 時 30 分の時点で、名古屋市において警報(大雨や洪水等)が発令されている場合、震度 4 以上の地震が観測された場合及び国内で震度 6 弱以上の地震が観測された場合には、訓練を中止します。)

不明の場合は担当までお問い合わせください。

#### 3 訓練場所

中川区太平通 7 丁目(名古屋環状線北行、3 車線中 1 車線規制)

#### 4 訓練参加者

名建協、中部地方整備局、中川警察署

名古屋市(中川土木事務所、道路管理課、企画経理課、道路維持課)

#### 5 訓練内容

災害対策基本法(以下、災対法という。)の一部が改正され(平成 26 年 11 月施行)、大規模な災害発生時において、道路管理者による車両の移動が可能となった。そのため、名建協と連携し、車両の移動時における移動手順や移動方法の確認及び検証を行うとともに、役割の確認を行う。

- ① 災対法に基づく車両の移動手順の確認
- ② 簡易車両移動用器具を使用した車両の移動
- ③ 中部地方整備局へ啓開作業状況を報告

#### 6 その他

本訓練は、南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会による「広域連携防災訓練」の一部と連携して実施します。(中部地方整備局と同時発表)

訓練箇所及び訓練スケジュールについては裏面参照してください。

## 訓練箇所



## 訓練スケジュール

時間	訓練内容	訓練実施者
8:40～9:00	情報伝達訓練	中川警察署 中川土木事務所、道路管理課
9:00～9:10	交通規制開始	
9:10～9:40	車両移動訓練	名建協、中川土木事務所
	情報伝達訓練	中部地方整備局 中川土木事務所、道路管理課
9:40～9:50	交通規制解除	



# PRESS RELEASE

平成 27 年 8 月 24 日 (月)

全 20 地区、そして全家庭で

## 『地震総合防災訓練』を行ないます！



今年度からモデル地区による展示型訓練を廃止し、全地区で「避難所開設・運営訓練」「避難行動要支援者への支援・避難誘導訓練」を行ないます。また、市民の 4 割以上が参加する「シェイクアウト訓練」（地震から身を守る安全行動訓練）も市内全域で一斉に行ないます。

### 【内容（基本事項）】

◆訓練実施日 8月30日（日）午前8時から

平成 27 年 3 月末までに全地区で「地区防災計画」の策定を完了したことを受けて、27 年度から全地区で地震総合防災訓練を実施することとしました。

<各地区で行う重点訓練>

○緊急地震速報をきっかけとした安全行動訓練（シェイクアウト訓練+避難に向けた安全行動）

7時59分50秒、8時29分50秒の2回 [防災行政無線、飯田FM、ICTV 安心ほっとライン]

○避難所の開設・運営訓練

○避難行動要支援者への支援・避難誘導訓練

※座光寺地区では、飯伊地区包括医療協議会の救護所開設・トリアージ訓練が行われます。

※鼎下山区では聴覚障がい者に対応した手話通訳者を配置した訓練も実施します。（初）※取材 NG

<市災害対策本部訓練>

○日時 8月30日（日）午前7時～正午

○場所 飯田市危機管理センター、第1・2委員会室 [本部員会議等]、市長公室 [記者会見場]

○内容 発災から6時間経過後を想定し、目標管理型図上シミュレーション訓練

（県内では当市と県庁しかやっていない訓練手法）

※同日実施される「南海トラフ巨大地震対策中部ブロック協議会」（国土交通省中部地方整備局）主催の広域連携防災訓練の通信訓練（TV 会議）に参加します。

### 添付資料の有無

なし  あり（別添のとおり）

### 飯田市ウェブサイトへの掲載

なし  あり

後日掲載（ 月 日頃）

### 発表の趣旨

政策・施策・事業等の発表

イベント等の事前告知

当日の取材依頼

市民・対象者等に対する周知依頼

イベント・事故等の事後告知

その他



南信州  
第8回  
獅子舞  
フェスティバル

開催日 2015年10月18日(日)

問い合わせ先：危機管理室 防災係

担当：後藤 武志

電話：0265-22-4511 内線：2437

FAX:0265-24-9316

bousai@city.iida.nagano.jp



# 平成 27 年度 飯田市地震総合防災訓練実施計画

飯田市 危機管理室

## 【訓練のねらい】

災害発生の際には早期に実効性のある対策が必要となるが、市内の広範囲が被災した場合、行政及び防災関係機関自身も被害を受けると考えられるため、十分な対応ができないことが予想される。そのため、住民一人ひとりが自分の命を自己の努力によって守るとともに、地域住民相互の協力のもとで被害の軽減を図ることが望まれる。

このことから、地域や近隣の人が互いに協力し合える災害に強いまちづくりを進めるため、地震災害に対応するための実践型の訓練を市民・職員を対象に実施し、地域の防災力を高めることをねらいとする。

## § 1 市民参加の地震防災訓練

### 1 目的

- (1) 住民一人ひとりが日頃から、災害発生時において「自らが何をすべきか、何ができるのか」を考え、災害に対して十分な準備を講じられるよう、市民の防災意識高揚を図る。
- (2) 各地区の訓練において「安全行動訓練」、「避難所開設・運営訓練」及び「避難行動要支援者への支援・避難誘導訓練」を重点訓練項目として実施することにより、地震から身を守る安全行動の習得や地域における初動時の課題解決を図る。
- (3) 長野県が平成 27 年 3 月に発表した南海トラフ地震の被害想定を元に、各地区で避難所来所者数、住宅倒壊件数、土砂災害箇所等の具体的な被害予測を想定し、重点訓練項目と任意の個別訓練を地域の实情にあわせてより実践的に実施することにより、災害時の地域の対応力の向上を図る。

### 2 日時

平成 27 年 8 月 30 日（日）

地震	時刻	内容	告知手段
本震	午前 7 時 59 分 50 秒	緊急地震速報（警報）	FM・ICTV・防災無線
〃	午前 8 時 00 分 00 秒	地震発生	—
〃	午前 8 時 03 分 00 秒	震度速報【震度 6 強】	FM・ICTV・防災無線
余震①	午前 8 時 29 分 50 秒	緊急地震速報（警報）	FM・ICTV・防災無線
〃	午前 8 時 30 分 00 秒	地震発生	—
〃	午前 8 時 33 分 00 秒	震度速報【震度 5 強】	FM・ICTV・防災無線

### 3 訓練会場

- (1) 拠点モデル地区：今年度より廃止
- (2) 各地区：全 20 地区自主防災会の計画による

### 4 参加者及び団体

- (1) 全市民
- (2) 参加予定機関・団体  
各地区自主防災会、飯田市消防団、飯田市赤十字奉仕団、飯伊地区包括医療協議会、災害時相互応援協定締結機関・団体 他

## 5 訓練概要

(1) 本年の重点訓練（必須）

- ◎緊急地震速報をきっかけとした**安全行動訓練**  
(シェイクアウト訓練※に避難に向けた準備行動をプラス)
- ◎避難所の開設・運営訓練
- ◎避難行動要支援者への支援・避難誘導訓練

(2) 各地区独自で実施する個別訓練（主なもの）

- 情報伝達・報告訓練 ○安否確認 ○初期消火訓練（バケツリレー等）
- 消火訓練（消防団等と連携）
- 救急救護・炊き出し訓練（赤十字奉仕団、消防団等との連携）
- 防災に関する学習会 等

※シェイクアウト訓練とは…

シェイクアウト訓練は、同時刻一斉に参加者全員が机の下に隠れるなど身の安全を図る行動をとることにより、自宅や会社等の日頃の防災対策を確認するきっかけづくりとする訓練です。

※平成 27 年 8 月 30 日前 1 週間に市内各保育園、各小中学校で児童・生徒を対象としたシェイクアウト訓練を実施予定（今後関係機関と調整）

## 6 想定

(1) 本震

- 平成 27 年 8 月 30 日 8:00 地震発生  
震源：駿河湾内陸部（東海・東南海・南海地震の 3 連動型）  
地震の規模：マグニチュード 9.1  
東海地震予知情報（警戒宣言）等の発表はなし。揺れの 10 秒前に緊急地震速報発表。  
(防災行政無線・いいだ FM・飯田ケーブルテレビにより情報提供予定)
- 飯田市内 5 箇所の震度計は 6 強を観測（高羽町、大久保町、上郷黒田、上村、南信濃）。
- 当日の気象状況（午前 7 時現在）  
天候：曇り、風向：西南西、風速：1.9m/s、気温 22℃、湿度 91%、予想最高気温 33℃  
前線の通過に伴い夜にはまとまった雨が予想される。

(2) 余震①

- 平成 27 年 8 月 30 日 8:30 地震発生  
震源：駿河湾沖  
地震の規模：マグニチュード 7.0  
東海地震予知情報（警戒宣言）等の発表はなし。揺れの 10 秒前に緊急地震速報発表。  
(防災行政無線・いいだ FM・飯田ケーブルテレビにより情報提供予定)
- 飯田市内 5 箇所の震度計は 5 強を観測。（高羽町、大久保町、上郷黒田、上村、南信濃）

(3) ライフライン

- 電 気：本震とともに全戸で停電（復旧までに 3 日。場所によっては 2 週間）
- 水 道：本震とともに全戸で断水（緊急遮断弁作動。給水管の損傷多数。復旧までに数か月）
- 下水道：停電に伴いマンホールポンプ停止、処理場も停電のため処理不能。管路状況は不明。
- ガ ス：都市ガスは自動的に供給停止、LP ガスはマイコンメータが作動し供給停止。
- 電 話：NTT 回線、携帯電話ともに本震 10 分後から輻輳により 90%発信規制。このため災害時優先電話、公衆電話のみ使用可。携帯電話の packets 通信は利用可能。発災後 3 時間で基地局の電源喪失により携帯電話のすべての通話が不可。
- 道 路：中央道は点検のため全線で通行止め。午前 11 時に一部区間で車線規制を実施し通行可。一部の幹線道路で不通。落橋はないものの路面陥没や土砂崩落が多数発生。
- 鉄 道：点検のため全線で不通。（JR 飯田線）午前 10 時に天竜峡駅以南で落石・土砂崩落、飯田駅－天竜峡駅間で数箇所にわたり路盤崩落を確認。このため当分の間不通。飯田駅以北については徐行運転。

## § 2 市職員対象の地震防災訓練

### 1 目的

- (1) 非常招集訓練及び災害対策本部立ち上げ訓練を発災時刻非公開にて実施し、災害発生時において職員自らが「何をすべきか、何ができるのか」について再認識させる機会とする。
- (2) 非公開の想定に対して速やかに目標設定し、対応方針を定める訓練を災害対策本部にて行い、各自が適切な対応や判断が行えたかを検証することにより、災害対応能力の向上を図る。
- (3) 地区拠点班については、自主防災会・災害対策本部との連携を明確にし、情報の収集・連絡を確実なものにできるよう訓練を行う。
- (4) 各部局においては、危機管理室から明示された訓練項目について具体的な検討を行ない災害時の自部局の役割を明確にするとともに、その役割に基づいた具体的な訓練を実施することで、実践的な対応力を養う。

### 2 日時

- (1) 職員非常招集訓練（2回）
  - ① 8月24日（月）～29日（土）の間に日時非公開で、職員非常参集メールにて安否確認の報告を依頼（実働なし※）、「本部立ち上げ訓練」（兼務含む危機管理室職員のみ実働）
  - ② 8月30日（日）時間非公開で実働を伴う職員参集訓練  
職員非常参集メールにて招集 → 各部局別重点訓練を開始
- (2) 災害対策本部訓練
  - ・ 8月30日（日）7:00～12:30（事前に参集依頼を通知）
- (3) 地区拠点班訓練
  - ・ 8月30日（日）地区の自主防災会の訓練に計画された時刻より訓練開始
- (4) 各部局別訓練
  - ・ 8月30日（日）(1)②による職員非常参集を受けた後に各部局別重点訓練を開始

※ ①による対象者の返信率が80%未満であった場合には、抜き打ちの実働を伴う職員非常参集訓練を別途行うこととする。

### 3 訓練会場

- (1) 災害対策本部：危機管理センター、議場、第1・第2委員会室
- (2) 各地区：地区拠点本部
- (3) 各所属：各職場及び現地

### 4 参加者及び団体

- (1) 全職員
- (2) 参加予定機関・団体  
陸上自衛隊第13普通科連隊、天竜川上流河川事務所、飯田国道事務所、飯田警察署、飯田広域消防本部、飯伊地区包括医療協議会、飯田市消防団、飯田市赤十字奉仕団、災害時相互応援協定締結機関・団体 他

### 5 訓練概要

- (1) 本年の重点・特徴
  - ◎ 予告なしの職員非常招集訓練
  - ◎ 事前準備なしの災害対策本部立ち上げ（設営）訓練
  - ◎ 被害想定事前非公開による目標管理型災害対策本部運営図上シミュレーション訓練(SEMO)
- (2) 災害対策本部
  - 広報媒体活用を含めた情報伝達訓練（飯田FM・飯田ケーブルTV等）
  - 職員非常招集訓練

- 事前準備なしの災害対策本部立ち上げ（設営）訓練
- 発災後数時間後を想定した目標管理型災害対策本部運営図上訓練（SEMO）
- 災害対策本部と地区拠点班及び防災関係機関・団体との連携活動
- 災害時相互応援協定締結団体・機関との応援要請訓練（一部実働あり）

(3) 各班・地区拠点班

- 災害対策本部からの指示に基づく実働訓練
- 各班における実働訓練
- 地区拠点本部と各地区自主防災会との情報伝達・共有訓練

(4) 各部局別重点訓練事項（事前の対策を含む）

No.	部局名	訓練内容
1	総務部	被災家屋調査と罹災証明書の発行（具体的な手順、資源の確保、各種場所等について検討し実践する。）
2	総合政策・リニア部	応援要請後の受援にかかる課題の抽出と解決方法を検討
3	市民協働環境部	地区拠点班との連絡・調整（地区統括班と災害対策本部との調整） 災害ゴミへの対応訓練（広報手段、場所の確保、受入手順等）
4	健康福祉部	災害時要配慮者及び避難行動要支援者に対する対応訓練、福祉避難所開設訓練
5	産業経済部	支援物資等要請訓練（どこから、なにを、いつ、どれだけ、どこに確保するか）
6	建設部	道路啓開対応訓練（被災状況の把握、優先順位付け、業者への依頼方法の検討、復旧状況の把握と広報の方法）
7	上下水道部	上下水道の応急復旧にかかる訓練（被災状況の把握、優先順位付け、業者への依頼方法の検討、復旧状況の把握と広報の方法）
8	病院部	日本赤十字社、DMAT等との連携訓練（事前の調整を中心）
9	教育部	各施設を避難所等とした場合の状況把握方法の確認、学校教職員と各地区自主防災会との連携訓練
10	議会行政部	災害時における議員の役割の明確化と直後の国等の被災地視察対応訓練

## 6 服装、携行品等

- (1) 服装 防災訓練に適した服装（防災服、ヘルメット、安全靴・運動靴等）
- (2) 携行品 職員防災マニュアル、(必要に応じて)職員防災マニュアル1(3)に記載された携行品

## 7 その他

- ・訓練を通じて事務分掌・処理方法が適切であるか検証し、不都合があれば地域防災計画、職員防災マニュアルを修正する。
- ・訓練当日、飯田市に災害対策本部を設置するような災害が発生し、または発生する恐れがある場合には訓練を中止する。

- ◎今回の災害対策本部訓練は、発災から数時間後を想定して訓練を実施します。
- ◎被害及び指示想定は事前非開示として訓練を行います。
- ◎各部署において災害時に大きな課題となる事象について検討し事前の対応検討及び立案から当日の訓練に望んでいただきますようお願いします。